京城日報

海洋及上層觀測施設に就て
平田仁川觀測所長談

中央氣象臺に開かれたる全國測候所長會議に出席歸任せる平田仁川觀測所長は語る

全國五十餘名の測候所長と朝鮮、臺灣及び關東州の代表者等約二十名の會議で可なり賑はつたが本年は議會解散の爲に一月繰上げて四月に召集された、會議の內容に就ては多くは內部の事で發表すべき程のものでないが唯茲に待遇問題などは最も重要の問題で隨分八ヶ間敷く議論に花を咲かせた、九年度から實行すべき事業として著しく興味ある問題がなかつたならば頗る興味ある問題が稀々あつた、第一に神戶に其の計畫を進めて居る海洋觀測の開始で海上の氣象を詳細に觀測して之を航行の船舶に通報する、主として航海の安全保護にある、之は僅に獨逸のハンブルグに一箇所あると許りであるが神戶では例の船成金諸氏の數十萬の寄附に依つて既に家屋の建築を完成し機械の購入に著手し居るが議會の協贊を經なかつた爲に事業開始に到らなかつたのは遺憾である、之と同時に茨城縣下には上層觀測所が開設せらるゝ事となつてゐた、場所は茨城縣土浦の山奥約二里位の處で廣漠なる平坦地がある、茲に上層觀測所を設けて單に地上の觀測許りでなく空中雲上の氣流其他の關係を觀測研究し一は以て飛行機飛行船の航空に便じやうとするので機械其他の設備も著々進捗はしてゐるが本事業も亦臨時議會の結果を俟たねばならぬ事になつた、斯くして氣象觀測は眾洋なら地上の觀測許りでなく海洋の研究や上空の測定となり而も之等は最も其の急なる要求に迫られて居るので之が觀測機關は前記の一二箇所でなく適當の場所には尙五六箇所も設置の必要があるから此の點には朝鮮にも上層海洋兩つながら觀測を開始するの設備が必要とせらるゝだらう、更に日本としては此の氣象觀測上に重大な一問題が殘されて居る、それは國際航空條約が設けられて其加盟を我が日本へも慫慂して來た事である、之に依ると飛行機飛行船が國境を越えて飛行する場合上空氣流が如何なる狀態であるか其他飛行上必要な事項に對して機上から照會を發する此の場合必ず詳細の報告をしなければならぬ義務を負ふのである、勿論機上には無線電信を備へて居る、即ち洋上に在る船舶に於けるが如く飛行機に對して上層の氣流を通報しなければならぬ事となつて居る。之は頗る重大な問題で此の條約に加盟するとせば直ちに實行しなければならぬ、適當の設備と必要な研究とは直ちに技術者の養成も急であるが諸設備に至つては莫大な資金を要するのは云ふ迄もない差當り朝鮮の如きも航空路に當つて居るだけ機上との氣象通信が出來る丈けの設備と用意とが必要となつて來る譯である、會議の歸途所澤に立ち寄り飛行學校を觀たが茲には音響に依りて上層氣流を測定する所謂音響測遠器が使用せられてゐた、之は戰時中佛國に於て敵の遠距離砲擊に對して其の發砲地點を測定する事に苦心した結果初めて音波を記錄して敵の所在を知る方法を發見し之を直ちに我航空隊の上層觀測に應用したもので極最近の試みとなつて居る、理窟から云ふても可能で實際は頗る良好な成績を現はして居るが其の方法は凧や風船を上層高く飛ばし之れに三分或は五分間隔位に絕えず爆發をする裝置を施し其震波によりて記錄する機械を用ひて居るのである、此の記錄から算出して三分前の爆發位置と五分後の爆音と比較推定して何百米突の上空には氣流の如何なる方向に流れ何米突の速度になるかを推定する事が出來るので航空上には非常な便利であるのは云ふ迄もない

序に云つて置きたいのが觀測所が京城に移轉せらるゝ云々の噂がある樣で問合せを受けた事もあるが京城移轉の意志は全くない唯今日の京城測候所は餘りに貧弱であるから之を改修擴張の必要はある、京城の體裁からしても相當の設備をし技師の一名位は置かねばならぬは勿論である、仁川は觀測所の位置として絕好な場所である、觀測所の京城移轉處ではなく現在よりも更に擴張したいと考へて居る、要するに移轉云々の噂は或は京城測候所の擴張意見などが誤り傳へられたものと思はる(仁川)

腐星の籠

日英同盟繼續問題(六)
櫻汀生

日英同盟と國際聯盟との關係は右に述べたるが如しとして扨此同盟に對する兩締盟國の利益は[illegible]現在の事は言ふ迄もなく現に今次の世界大戰に日英同盟の誼に依り英國は宣戰し、英國は東洋及び南洋の方面に於ける後顧の憂ひなく、歐洲の戰場に其の全力を盡すことを得たるのみならず、其の本國との聯絡の通路たる地中海方面に我が艦隊を派遣して之を安全にし更に我が艦隊を地中海方面に進めて、聯合與國と協同事に當りたるは、尙ほ人々の記憶に新なる所である。其れと同じく、我國が巴里に於ける講和會議に於て一躍して五大國の列に加はり、兎に角列強の間に立ちて重きを成すに至りたるは、其の力の結果なりとは云ひながら、余は我全權委員が英國の全權委員バルフオア氏、ロバートセシル卿等に負ふ所必ず多かりしを信ずる。若し當時我同盟國の指導と援助となかりせば、我委員は更に一層の心細き境遇に置かれたるならんと思はる。邦人中、往々日本は英國を離れて他に新友を求め得べきも、英國は日本を離れて安きを東方に保ち難しと自惚る者あれども、余は現今世界の形勢より、日獨又は日獨露同盟の未だ容易に口にすべからず、又決して行ふべからざることを確信する。されば日本は英國を離れて能く獨立的外交を爲し得るかといふに、我國の地位、實力及び外交官の現狀が遺憾ながら、尙ほ其の實現に遠きものたることを悟らねばならぬ。獨立は可なり、孤立に陷るを如何せん、國際的に友を失ひ、列國との親交に孤獨の窮地に逆戾りするを如何せんと云ふ實情である。(此節未完)

木曾節

余輩は暑を木曾に避く。木曾の奇勝は造化の美を聞き天地の秘を發く。山には御嶽、駒ヶ嶽の大空に聳立するあり、水には木曾川の萬壑の間を貫き流るゝあり、勝地としては寢覺の床、棧橋、小野瀑布あり、舊蹟としては源義仲、巴御前、中原兼遠、今井兼平及び吉田兼好の址あり。余一昨年の夏、木曾谷の都會福島に在り、偶々友人スター博士の來り會するあり、木曾名物の一ツなる盆踊を見たり。月夜興禪寺の廣庭に男女數百人づつ打ち集ひ、各自とりどりの扮裝にて一團となりて踊明かす。今其の木曾節なる俗謡の最も普通なるものを選びて諸君の一粲に供す。

一、木曾の御嶽山は夏でも寒い 袷やりたい足袋添へて
二、袷はやりたし足袋はやられもしない 襦袢仕立て、足袋添へて
三、木曾へ木曾へと皆行きたがる 木曾は居よいか住よいか
四、花が蝶々か蝶々が花か 來てはちらちら迷はする
五、踊ましよぞへ踊ますまいぞ 月の山の端にかぎるまで
六、揃うた揃うた踊子が揃うた 稻の出穗よりまだ揃うた
七、咲いた牡丹と云はれうよりも 散りて櫻と云はれたい
八、梅の香よ櫻は色よ 人は眉目よりたゞ心
九、心細いよ木曾路の旅は 笠に木の葉が舞ひかゝる
十、木曾の名木檜は樅 ねずにあすひに金松
十一、木曾の名所は寢覺の床 山で高いが御嶽山
十二、時節待て待て三年目には 新木造りの新世帶

(四月二十五日於淸凉里)

雅集(朝鮮人作)

學圃
惜花胡蝶惜春去逐飛花來貼人
[illegible]詩禪兼得味津々
向謂[illegible]雖有漁舟不見人
忽聽[illegible]花明[illegible]偏師玄鳥夕陽津

晚翠
願得百花不老春大愚曾及萬千人
文化道光節一讀半々物々興津々
又
淸凉總會借容易畢集開賢又美人
花間酌酒詩生趣一詠一觴興味津

如水
香風吹雪[illegible]況復綺語迎來人
彩筆描成花影媚淸涼亭下興津々
又
節過淸明又餞春花間狂蝶趁佳人
蜀魂昨夜破奇夢忽憶家山古渡津

三然
賞春還是惜殘春花下相逢夢裡人
滿幅瓊章珍重語盼於寶筏渡迷津

于堂
忙裡餘閑分外春荷凉偏喇嘅名人
仙緣不是尋常值略過漁舟覓問津

魯石
青山深處菲殘春按句會成詩酒人
相守風流紙爲席與歌筆舞興津、

杏漁
折個招々趁暮春青衿相對尋同人
陽山不許京寺轉到桃源始問津

聽窩
浴沂風露趁暮春諸公雅望始觀人
多謝鵝遙階盛海更迎寶筏渡迷津
又
花事居然屬暮春光陰如逝忽驚人
良辰一醉九容易何必桃源苦問津

工藤
總漲紅稀又一春荷凉仙界爲遊人
城門咫尺炎源在遠勝漁郎苦問津

荷亭
文字因緣一線春白頭傾蓋即同人
一時遊讌懷難爲杖諸公渡遠津

嵋山
柳暗花殘山館春相逢名下意中人
風流陪月成儒雅喜把盃酒興味津

三寅
彩露深山逐暮春不許仙裳入俗人
花氣吹香禽語滑滿堂詩味更津々

東嶺
好爲雅會送殘春盡意詩情粹美人
最喜文緣觀樂權同舟共濟不迷津

錦史
城東臨日訪殘春好爲名花似趁人
一日倫閑無不偶此山之外即迷津

城蜂
擲島祥鳳九十春行雲不關聽歌人
仍城遊賞恣治意綫步移階楊柳津

玉騣
詩容唫哦每春々心到底不關人春
來春去何須問不顧人間却指津

華陽
城東初看洞中春好作淸涼亭上人
美妓又添翰墨與一飽一詠味津々

定價 一部金五錢 一ヶ月郵稅共金[illegible] 廣告料 五號十四字詰一行[illegible] 發行兼編輯人 奥山仙三 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號長六千九番 振替口座京城三〇〇番

[illegible]

▲最も完全せる英語獨習書の權威

速成活用 英語自習寶鑑の 特價提供

◇世界改造の機運天下に滿ち語學の必要愈急也
◇英語の智識なき人は恥多く損多く遂に失敗す

◇デモクラシー、サボタージュ等の近來の流行語たる此種外來語は今や猛烈の勢で殖え來る英語の智識なき爲に飛んだ恥を搔いたり思はぬ失敗損失を招ける例は[illegible]中學高等學校大學を通じて各學科中一番大切な科目は第一に英語である、然れば今後の世に立身せんとする人は是非共英語丈は心得て置く必要がある、本書は有名なる故博言博士イーストレーキ先生がABCの初步より上達し得る樣[illegible]

機會は再來せず!!! 早い者勝

體裁 四六版七百餘頁、總クロース金文字入[illegible]
特價 金貳圓七拾錢 壹千部限 定數後の申込者は[illegible]
配本 申込順により代金引換(送料共廿五錢増)にて配本す
注文申込所 東京市神田區[illegible] 振替口座東京五三〇一番 昇文館書店
速決—引換局名明記の上ハガキで申込アレ!!!
手數省略の爲一切前金の申込を不受候

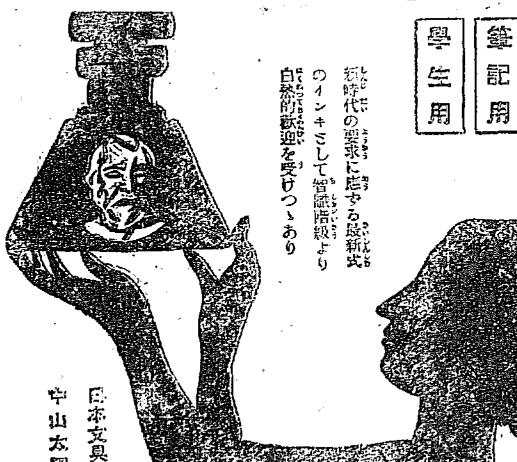
今や全國各地に於て大募集中 巡査養成講義錄
巡査は青年の出世の近路にして昇進迅速收入多大小學卒業にて內地勤務は二ヶ月講習後及第容易月收內地五十圓以上海外百圓以上
東京巢鴨一丁目 日本警務學校

日本自動車學校
◇自動車界に志す人は先づ本校の理想的設備を知れ
◇技術を教授し今や全國に大多數の運轉手技術者を活動せしめあり
◇不學卒業以上何人も無試驗入學許可す
規則書郵券二錢 東京蒲田驛前(京濱電車蒲田驛下車すぐ前)

競爭入札購買 朝鮮總督府遞信局
一、半紙半面罫紙外貳拾壹點 詳細ハ五月七日ノ本府官報ニ在リ

水道用品自第一號至第五號六十九點購買ス詳細ハ本月八日朝鮮總督府官報ニ在リ
大正九年五月七日 京畿道

神通力
神通力を得むとする者は皇國古傳の秘法鎭魂歸神の極意を捉へよ說明書無代進呈〇靜岡市北安東、汲古書房
純金ミカド金 指輪眼鏡販賣店募集特約代用 福岡市中洲電車通入江九州支店



開業廣告

〇營業種目
〇籾、玄米、白米ノ賣買 〇穀物類ノ委托賣買
〇米、粟、其他雜穀類ノ精白賃搗
〇其他右ニ附帶セル一切ノ營業
〇當會社ハ特殊ノ利便ヲ動機トシテ設立セラレタルモノナルカ故ニ確實ト安價トハ深ク自信セル處ニ候間多少ニ拘ラス御用命ノ程祈上候

大正九年五月 兼二浦精米株式會社
取締役 原龜三(專務)
同 土佐野國太郎
同 岡經一
同 八木吉彥
同 淵上勇右衛門
監査役 西島新藏
同 矢倉敏二郎

組立 サフヤ號自轉車
ピラミッド自轉車フレーム
1 3/8 自轉車用 26吋 28吋
1 1/4 自轉車用 26吋
競走車用
1 1/2 三輪車用 26吋
サフヤタイヤチウブ
ピラミッドタイヤチウブ自轉車用 26 28吋
其他各種タイヤ、チウブ豐富に在庫
東京市神田區東松下町四拾貳番地
發賣元 合資會社 岩田商店 自轉車部 ゴム部
電話神田 二二三五番 振替口座東京 一二一五番
同業者諸彥に提供す
最も有利なる條件にて特約代理店を募集す希望の方は至急御照會被下度候

商業及法人登記公告

水原電氣株式會社取締役及監査役任期滿了ノ結果[illegible]改選、重任[illegible]大正九年四月貳拾八日登記

[illegible]

京城地方法院水原支廳

法人登記

永登浦金融組合出資總口數[illegible]大正九年五月壹日登記

京城地方法院永登浦出張所

登記公告

株式會社設立 商號 楊平自働車株式會社[illegible]大正九年[illegible]日登記

京城地方法院楊平出張所

商業登記公告

一、內國通運株式會社(變更)監査役矢野莊三郎ハ大正九年四月貳拾五日辭任セリ 右大正九年五月參日登記

京城地方法院仁川支廳

法人登記公告

廣州金融組合ハ大正九年三月末日現在ニ依リ出資總口數[illegible]右大正九年四月貳拾七日登記

京城地方法院廣州出張所

第拾四回決算報告

貸借對照表

貸方 負債之部

科目	金額
株金	一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
仲買信認金	一二、五〇〇・〇〇〇
法定積立金	一、三一七・〇〇〇
別途積立金	六、五〇〇・〇〇〇
退職手當積立金	三〇〇・〇〇〇
未拂配當金	三、五〇四・四〇〇
繰越金	六、一八一・八〇〇
純益金	四、五一五・四九〇
計	一六一、六九一・七三〇

借方 資產之部

科目	金額
未拂込株金	六七、〇〇〇・〇〇〇
市場買收費	二六、〇〇〇・〇〇〇
商品掛金	二八、二〇〇・〇〇〇
備品	一四、五〇〇・〇〇〇
假拂金	一、五二〇・〇八〇
貸金	三、七五一・一九〇
當座預金	二、三九一・二八〇
未收入金	六、〇一七・五四〇
諸取引定金	一、二〇六・七〇一〇
現金在手高	一三、一〇九・七〇〇
計	一六一、六九一・七三〇

損益勘定

科目	金額
當期總益金	三一、九五一・七二〇
當期損金	八六、八〇・二二〇
此內譯	
營業費	六、四四〇・六二〇
仲買步合	二、三九〇・六〇〇
差引當期純益金	二、二三九・六〇〇
前期繰越金	四、六五一・五八四
計	五、一九七・二九〇

法定積立金 二二五・〇〇〇
役員賞與金 六七〇・〇〇〇
退職手當積立金 三〇〇・〇〇〇
社員慰勞金 四〇〇・〇〇〇
別途積立金 八〇〇・〇〇〇
配當金(年一割貳步強)一株ニ付 二、〇〇〇・〇〇〇
後期繰越金 七九五・二九〇
有之通り候也

大正九年三月卅一日
京城日丸水產株式會社
取締役社長 山口太兵衛
取締役 和田常市
同 秋吉富太郎
同 中村再造
支配人 伊熊延
前記之各項調査候處相違無之候也
監査役 關繁太郎
同 林田金次郎
同 進辰馬

▼ピアノ オルガン 山口樂器店 京城本町二丁目 振替口座五二二
京日案內 內地人店員入用 京城南大門通 青木堂支店
少女入用 但し十三歲より十七歲迄 確實に保證すべし 南大門通 カフエーライオン
店員募集 通學者、有志者各二名、市內[illegible] 鳥崎病院 電話一七三六 京城旭町一丁目
求貸間又貸家 二間以上清潔 當方ハ夫婦者
ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場
古本高價買入 破格 電話八六五番 本町二ノ三五九 文光堂支店
外務社員高給招聘 京城南山町京城ホテル前 大正生命京城支部
助手看護婦及見習 小倉病院 內科小兒科 仁川
外務監督招聘 非凡の手腕家に限る 日本保險 大和町一丁目四六
外務監督社員招聘 月收百五十圓以上 國際生命保險會社
借家を求む 南大門外 齋藤商店
古本高價買入 無比 群書堂
ほねつぎ 仁川
求貸家 永樂町二丁目 愛國生命
年金恩給 江州屋本店
牛乳配達夫至急入用 京城西大門外 東洋牧場
仲居數名至急入用 新白水
家屋賣却 地所附[illegible]

聯盟理事會開催

同時に常設委員會組織

既報の如くサン、レモ會議に於ける首相會議は來る五月十五日より羅馬に於て國際聯盟理事會を開催することに決せるが之れと共に國際聯盟規約第九條の規定にある理事會の諮問機關たる常設委員を組織することに決せり之れ即ち規約第一條の聯盟に對する加入及び脫退の件並に第八條の軍備制限及び武器軍需品に關する調査監督の爲め聯盟會の諮問機關として常設委員を任命せるものなり而して第九條の理事會は各聯盟國に對し軍備制限を正當に實行するに就て必要なる陸海軍に對する調査委員をも組織すべく確定せり隨つて我國の軍備制限に付ては右十五日の會議に於て問題となるべきも同席上に於て各國の軍備制限に關する具體的成案を得ること能はざるべしと(東京電報)

ブラッセル會議延期

スパー會議開會の爲めブラッセルに於ける會議は六月七日頃に延期されたり(巴里電報)

獨共和顚覆企畫

一萬の軍隊は獨逸ミンスター兵營に據り共和政府の顚覆を企畫せるが指揮者はトロータ提督にして同軍中には有名なるエンハルト陸戰隊を包含せりと(倫敦電報)

議員選擧命令

エベルト大統領は六月六日國民議會議員選擧命令を發し之れと同時に住民の歸屬を定むる爲め一般投票を行ふ地方に於ける投票は延期する旨布告すべし而して政府は右一般投票地に於ける住民は不可分的に獨逸國民と結合し居れりと信ずるを以て正式選擧を行ふ迄は國民議會に於ける其の代表を以て國民議會に對し適法に選擧されたる議員と見做す可しと發表せり(伯林電報)

五月一日は恐怖日

英國勞働罷業示威運動

五月一日の英國勞働罷業示威運動は豫想の如く鐵道其の他交通機關の罷業無く表面平靜に終りたるも今回の示威運動は全國を通じて八百萬の運動參加者あり目的は政治的社會的にして且つ立憲的行動に出づ警官の一部も制服にて勞働同盟の旗を押し立て、參加し如何に勞働者が不滿を持てるかを示し將來五月一日は政治的恐怖日となる可き內面的危險增加せり(倫敦電報)

巴奈馬暴動惹起

巴奈馬に於て米國がタボガ島を運河地帶防禦の爲め領有せんとする計畫に反對せる重大なる騷動起れり(華盛頓電報)

前獨帝移轉

和蘭アメロンゲン城に假寓中の獨逸前皇帝は來る十二日ドールンの新寓居に移轉すべしと(アムステルダム電報)

日英同盟前途

英國駐剳支那代理公使は曰く日英同盟の交渉に關し日英兩國當事者は數回交渉せしも英國の輿論は兩派と分れ兩々下らず英國政府も之れが取捨に迷ひ居る狀態なれば前途は混沌として豫想し難しと(北京電報)

日本の厚遇に感謝

歸國の日の遲からん事を冀ふ

陸軍當局談=在西伯利聯合國管理の俘虜中日本軍の直接管理に任じ居りし者の數は約五千名を算したるが是等の俘虜は聯合國の同情に依り送還することゝなり獨逸の俘虜全部即ち七百二十四名及び墺國人俘虜七名合計七百三十一名は三月十九日及三十日の兩日に於て之を獨逸委員に引渡し送還せるが尚墺匈國俘虜約三千五十名土耳古俘虜六百名近く俘虜委員の到着と共に送還を實施する筈なり而して是等俘虜は露國の混亂と共に非常なる窮乏に陷り居りたるも日本の管理に移りたる以後は人道的待遇を受け其の厚遇を喜び書面を以て日本陸軍大臣に感謝を表し來る者尠からず西伯利各地の騷擾に際しても逃亡を企つる者なく寧ろ俘虜の境遇にあるを安心なりとして一意却つて歸國の遲からむを冀ふ狀況なりと(東京電報)

露支通商再開

莫斯科來電=支那外交委員會は北京政府に對しウエルフネ[illegible]り尙イルクーツクと北京に於て通商條約批准次第貿易開始さるゝに至るべしと(香港電報)

多數の過軍を擊退

陸軍省發表=ハ府東方ショルセンチカ附近には過日來屢々過激派出沒し漸次活動を開示せるを以て淸水第十四師團長は騎兵聯隊長の指揮する諸兵聯合一部隊をして去る五月一日夜ハ府出發敵を攻擊せしめたるが該部隊は二日午前三時ショルセンチカの西端を占領せる機關銃を有する約三百の敵を擊退追擊中同北方に於て俄然砲三門を有する一千の過激派軍に遭遇し又々之を擊退せり(東京電報)

チス兵大部分歸還

西伯利に在るチエック、スロヴアツク兵の大部分は既に帝國軍の斡旋に依りて歸還したるが歐露方面に在りし者もアルハンゲルスクより歸還せり尚米國の鐵道守備隊は五月下旬全部引揚ぐる豫定なりと(東京特電)

山東交渉不可能

北京政府威嚇さる

小幡駐支公使の山東直接還附交渉開始方督促に對する支那政府の態度は追つて正式の回答をなすべきも目下支那の事態は本問題に關して直に交渉をなす能はずされど日本政府が條約を履行する目的にて交渉開始を希望することは十分諒解し居れりとの回答ありたりと而して其の後支那政界に於ては直接交渉に不同意を主張する者多く殊に山東省督軍に對し直接交渉反對の宣言をなし又一方靳總理に對し若し假りに日本の督促に應ずる場合には國論を喚起して之に反對し政府を瓦解せしむべしと威嚇しつゝあるを以て政府としても到底此の際交渉の不可能なることを認め居るとのことなり(東京電報)

借款と兩問題

近く圓滿解決か

米國より對支借款團借款に關し金貨を支那に輸出す可しとの紐育電報に就きロイテル社の探知するところに依れば右送金は該借款に關係無き普通一般の事に過ぎず借款團は未だ成立せず該團に關する現在の狀況は日本銀行團は該團加入に就き滿蒙除外に依らず政府の認可を得る確信あるもの、如くなるも日本政府は未だ正式の承認を與へず此點に就きラモンド氏の支那訪問は事情を明かにせしも二大重要問題の未だ解決せざるものあり即日本の借款團加入問題と支那が粤漢鐵道公債證券中獨逸人に發行したる權利を引受くるや否やの問題之れなり後者に就きては支那が戰時中獨逸の支那に對する債務相殺の爲め右利子を支拂を見合するに決せるより同公債を下落せしめ倫敦及び紐育の取引所の取引を中止するに至れり而して支那公債の紐育市場に保れるは唯鐵道公債のみなり然れども此兩問題も近く圓滿解決を見るに至る可く消息通は豫期し居れり(北京電報)

兩縣馬賊討伐

賓縣、綏遠兩縣一帶に亘り馬賊猖獗の爲め吉林鎭守使の命を受け雙陽通縣より機關銃隊野砲隊其他の討伐隊長春通過北行せるが之が指揮の爲め孟旅長は五日夜十一時發列車にて護衛隊機關銃隊各一個小隊を隨へ北行の筈(長春特電)

對鮮根本策決定

赤池警務局長歸任

來奉中の赤池警務局長は對在滿鮮人の根本策昨日來の會議にて決定し且つ支那側との協調も至極圓滿に解決せるを以て五日正午在奉鮮人の主なるものを新市街支那酒亭公記飯店に招き午餐會を開催したり同局長は五日午後九時發歸任の途に就き六日夜著京城の豫定なり(奉天特電)

不逞鮮人取締懇囑

過般上海佛租界にて不逞鮮人が爆彈製造中佛官憲に捕はれたることは既報の如くなるが今回朝鮮總督府は外務大臣を經て今後一層嚴重に取締方を懇囑したる由(東京特電)

宮中午餐會

[illegible]にては墺國特命全權公使出發に付き五日正午宮中千種間に於て午餐會を催させられ東伏見宮依仁親王殿下御臨席宮內省より波多野宮相以下列席せり(東京電報)

對外問題と財界救濟協議

四日の定例閣議に於て內田外相より對支借款問題經過報告あり一兩日中にラモンド氏再び來朝するを以て同氏の來朝を待ち更に協議することゝし次で田中陸相より去る十九日浦鹽に於て日露軍事協定及本月二十五日齊多方面に於て過激派軍と我守備隊との衝突に關し詳細報告あり加藤海相よりも黑龍江方面に於ける過激派軍が我海軍派遣隊の根據地を砲擊したる顚末に就き報告し更に山本農相より財界救濟に關し種々說明の後協議を凝らしたるが具體的決定を見るに至らず散會せりと(東京電報)

鼓浪島築港と內債募集

前途測り難し

北京政府は鼓浪島築港經費として五百萬元の內債募集中なりと傳へられ居れるが確聞する處に依れば內債募集は事實なるも其使途は鼓浪島築港費と確定されたるに非ず今尚不明なり殊に別項の如く非常に進捗し居たる東三省銀行創立の可能性を疑はる、今日張氏が五百萬元を容易に支出し得べしとも思はれず從つて該築港問題も前途不明と云はざるべからず且該問題は張氏の意見主なるものとなり居れば此際中央の一存に依りて決行さるべしとも思はれず旁以て前途逆睹すべからずと(奉天特電)

海軍志願者

前年と大差なし

橫須賀鎭守府所管府縣に於ける海軍志願者は三千八百名にして體格檢査合格者は二千五百卅三名なり之れを前年度に比するに合格人員者の割合大差無く志願兵激減せんと云ふは誤れり(橫須賀電報)

東拓本期成績

九分の配當か

東拓本期成績は前期に比し三割餘の增收にて來る廿二日東京築會議所に於いて總會を開く筈なるが配當は前期の八分より增加して一割となし度き會社側の意嚮なれど監督官廳側の意嚮もあり結局九分の配當となる可しと(東京特電)

將軍引籠

シング將軍歡迎の夜會は中止せられ將軍は旅館に引籠れり[illegible]

財界變動攻究

商議役員會

京城商業會議所にては五日午後二時より商業部役員會を開催し財界對策に付き協議したるが其結果這次財界の變動に際し窮狀を呈し居るものは京城に於ては株式賣買に關係せるものを主とし布木商雜穀商之れに次ぎ其他の方面にも金融梗塞の狀況にある向ある模樣なるも大體に於て未だ一般的救濟を要する迄に逼迫せりと認むべき材料なし仍つて尙今後の成行を精探し金融部とも協議を遂げ適當の處置をなすこととせり而して同部に於ては目下東上中なる金融部長韓相龍氏の歸城を待て金融部商業部の聯合協議會を開催すべしと

鮮銀救濟

三百萬圓放出

最近大連經濟界に大動搖を與へし取引受渡しに關する値輸貿易當業者よりの約三百萬圓は大連國際當業者より大田鮮銀理事に對し右所要額の救濟的貸出しを切望したるが由來値輸救濟資金の如きは鮮銀營業の性質上範圍外に亘るものなれど右の放出可能と否とは大連の財界にとり極めて重大視すべきものあり大田理事より東京に出張中の美濃部總裁並に本店幹部と交渉を續けたるが六日朝歸城せし美濃部總裁の談によれば右は止むを得ざるものとしてその救濟的貸出しを肯諾する事に決せしもの、如く多分六七日中に決定すべきかと

京畿製鹽狀況

大正八年度中に於ける京畿道管內製鹽狀況を聞くに鹽田面積三百二十二町三反九畝三步鹽釜五百四十三墢井一千三百七十四、一箇年間の製造額七百十三萬六千九百七十斤にして此製造者數一千二十九人なり因に本管內に於ける製造許可地方は振威、水原、始興、富川、金浦、江華の六郡にして之を郡別に觀れば概ね次の如し

▲振威郡 鹽田面積十町六反一畝鹽釜十二鹽井六十九製產高十四萬七千三百斤製造者數十二人

▲水原郡 鹽田面積四十二町九畝三步鹽釜二百七十五鹽井六百四十四製產高五百三十一萬七千三百斤製造者數六百六十二人

▲始興郡 鹽田面積三十二町五反二十步鹽釜四十六鹽井百三十六製產高三十一萬一千八百斤製造者數五十三人

▲富川郡 鹽田面積六十八町七反一畝二十步鹽釜百四十七鹽井三百四十八製產高百萬七千五百斤製造者數二百三十八人

▲金浦郡 鹽田面積十八町七反二畝十步鹽釜五十鹽井百二製產高二十一萬三千八百二十斤製造者數五十八人

▲江華郡 鹽田面積百四十九町七反四畝十步鹽釜十三鹽井七十五製產高十三萬九千八百斤製造者數二十二人

新事業解散可なり

金融緩和絕望=財界の大整理

美濃部鮮銀總裁の談

東上中なりし美濃部鮮銀總裁は是野秘書役帶同六日午前九時半南大門驛着列車にて歸城せり財界の近狀に就き語る

最近吾國の財界が襲つた恐慌は戰後必ず來るべきものが來たのではあるけれど其の時期の

意外に早く その程度の意外に猛烈なため影響の及ぶ所樂觀を許さぬ迄に今日の財界は重大な時期である然し乍ら昨年の下半期から本年の初頭に亘つた吾が財界の躍進的膨脹は如何に見ても普通でない若しあのやうな膨脹狀態を本年の下半期までも續けたらその行詰まりの際に見舞はる、大變動は如何なるものであつたらうか思ひ見るだに悚然たるものがある今日大掃除的の恐慌風を受けたのは未だ幸ひとせねばなるまい何分春以來財界の實際は張れるだけ張り切つた風船玉のやうなものだつた乃ち大した材料もなくその

風船玉の一角 が破れて信用の破綻金融の梗塞を來し好景氣から大不況に陷つたのは怪しむを要せぬであらう、こ云つても此儘の恐慌狀態で推移する事は可及的避けねばならぬ財界惡化に對しては政府も相當焦慮しつつあるやに見受けられれど別に怎うしやうと云ふ大きい意味の對策はないらしく矢張り局部的ながら金融の疏通を企圖するのを第一義としてるやうだ日本銀行の救濟資金はその方針に順應した放出と見るべく株式擔保を初め既に出したもの並に近く出すものを合すれば

約二億圓 に達する計算となる此の大注射の効目は無論相當程度に期待してよからうし更に十日—少し怪しいが—頃から株式取引所も蓋を開けて玉石混淆的に暴落せる當貨株の整理となり人氣の落ちつきを來さば若干の立直りは必然來るであらう去り乍ら金融の引ゆるみや金利の下向きは望手した新事業の進行既設事業の擴張海外註文品の殺到その他の事情に基づく資金の大需要より見て到底期待されず從つて債券類の如きものゝ發行は當分好望と稱し難からうべしと自分は考へてゐる旁一般は多きを

前途に期待 して氣をゆるめる事は考へものであらう尤も餘りに將來を悲觀し手も足も出さぬと云ふ如き事は又商界の大沈滯を來すから出來る限り避けねばならぬ株式界の大恐慌は新設事業熱を全く頓挫さした今日ではいかに有利な條件を以てするも新會社の株式を引受けるものはないらしい更に進んで計畫中の事業の流產新事業の中止も相當あるべくそれらは東京大阪の具眼者より好感を以て迎へられてる朝鮮に於ても多數の私設鐵道經營の如きは事業の前途より見て多難なるべくその

排込の續行 は蓋し六ケしいであらう此際解散を有利とする會社は躊躇なく解散するが好い又合同の如きも極めてよからう之れ財界のためである發起人や役員の面目論の如きは現下の如き非常時に云ふ事でない獨り鐵道に限らず不急の新事業は繰延べ並に中止を予想は敢て勸告したい戰後に朝鮮の財界は打擊の度が輕い之れは局の好影響乏しかりし事商人の實力大ならざる事その他善惡共に色々の理由を擧げ得る又批難を受けつゝも前年來金融の警戒を鮮銀で努めてやつた事等も數へてよいが要するに朝鮮のために喜ぶべき事である然し內地

財界の波動 は或は[illegible]現在狀態の持續を許さぬかも知れぬ左樣の場合忌むべき影響は出來得る限り之れを局部的に留め一般的に及ぼさせたくないと思ふ兎に角財界は內地と言はず朝鮮と言はず世界的に多事多難となつて來た云々

東拓移民渡來

東拓にて昨年募集し本年渡鮮せしめたる移民の渡來數は四月三十日現在第一種自作移民五百十一戶第二種地主移民三十九戶合計五百五十戶なり尙ほ三月末現在の承認戶數は第一種六百三十九戶第二種四十九戶合計六百八十八戶なりしもその後未渡來のため百三十八戶は契約を解除したりと

鐵道電報現況

公衆報より概して速達

戰後經濟界の異常なる發達は延いて通信事業の發展を誘致し爲に內鮮各地に於ける電報は輻輳して電信當局の煩忙なる狀態は實に曾て見ざる處なるが右に反し鐵道電報は市中の發信に直接關係なきを以て其の趣を異にするも取扱通數は鐵道業務の進展と共に逐年增加の趨勢を示し旣に七年度に於て朝鮮線に於ける鐵道取扱所數は百六十九なるが其通信を爲す公衆報及鐵道報の通數を見るに大正元年度に三百六十萬なりしもの

年々增加 して七年度には五百五十萬通に上り昨八年度は五百十五萬通に減じたるも之を前年度に比し百十餘萬通の激減を示し一見奇異の感なきにあらざるも是れ全く八年度始めに於て龍山釜山及平壤間に直通電話を架設したる結果にして亦其一因なるべし他一日一驛の平均通數は約九十通に當り即ち公衆報の取扱總數は三十八萬通內外なり而して[illegible]を要する電信業務從事員數を調査するに八十八驛にして百二十一人を算し從事者は三十七[illegible]其他役員の兼務者は何れも驛長又は助役自ら之に當りつゝあり列車運轉の安全確實は保たれ且つ一般

鐵道業務 の進步を助長されつゝあり更に方面を轉じて普通電報と鐵道電報との相異せる點を對比せんに通信上に於ては何等異なるものなきも其取扱方にありて鐵道報は料金の關係なき爲め公衆報に比し受付及整理に手數を要せざるも一通の字數は公衆報十五字に對し平均五十字を示せるは甚だしき輕重と謂ふべく尤も宛名は之と反對に公衆報遙かに長きは當然の結果と見るべし而して公衆報にして鐵道沿線のものは同線の關係上鐵道取扱所に頼信する方便にして速達を期し得らるゝも一面鐵道報は公衆報に對し優先の取扱をなすが故に必ず斯くあるべしとは斷定し能はざるべし

仁川期米波瀾

仁川期米は六日前場四十圓四十錢と前日後場に比し五十丁安に寄り附き高値四十一圓丁度を見せ四十圓七十錢と前場を了れるが前日後場一氣に二百丁方の騰勢を示せる氣先にて本日百丁方の高値波瀾は當然の成行きと云ふべく此勢は大幅保合と觀測せる向きあり

高級醫官會議

軍司令部管下高級醫官會議は愈々八九の兩日軍司令部樓上に於て開催八日は宇都宮軍司令官の訓示、山田軍醫部長の口演ありたる後軍々醫部々員の注意事項、動員に關する大野軍醫課長の注意事項、陸軍省へ提出意見に對する指示事務打合せを午前中に終了せしめ午後一時より龍山衞戍病院に於て研究會を開催すべく普通講演の外特別講演として小林植村森安三軍醫正出演すべく演題並に講演者左の如し

▲普通講演 軍用毒瓦斯に就て(永富軍醫)加害兒性黃疸に就て(森非軍醫)軍隊に於ける外傷の研究(末永軍醫)臨室扶私チフス豫防接種並に反應に就て(太田軍醫)鷄卵中のレチチンに就て(小田築藥劑官)喉頭結核の治療(水野軍醫)異物嚥入に依る急性虫樣突起炎の一例(天野軍醫正)▲特別講演 朝鮮人の腸寄生虫卵の異型に就て(小林軍醫正)局所麻痺技術概況(植村軍醫正)大正八年に於けるインフルエンザ肺炎に就て(森安軍醫正)

尙十日は早川第廿師團軍醫部長兼軍醫學會々議に列席の人々は第十九師團軍醫部長の外左の如し
高澤龍山 石川羅南 馬島會寧 片山咸興 天野平壤 三木大邱 各衞戍病院長 木村龍山 猪越羅南 藤永會寧 吉野咸興 神田平壤 青澤大邱各藥劑官 矢野鎭海 重砲軍醫 宮崎憲兵隊軍醫等

憲兵隊長會議

憲兵隊長會議は六日より三日間憲兵隊司令部に於いて開催しつゝあるが軍司令部よりは大野參謀長、總督府よりは丸山事務官出席し居れりと

各隊長申告

憲兵隊長會議に列席の爲め入城せる鈴木、大橋、小河、末倉、前山、小山田の各隊長は六日午前九時警務部に出頭申告し隊長と共に軍司令部に出頭申告し宇都宮軍司令官より一同に對し一場の訓示を與へたるが兒玉憲兵隊司令官も亦副官大田少佐を隨へ參列したり

速達郵便改正

速達郵便物料金中改正の件は五月七日附總督府告示を以て告示さるべきが右は六月一日より實施の筈なり

郵便規則改正

郵便規則中改正の件は府令を以て五月七日附發布され來る六月一日より實施の筈なり

小作人制度調査

京城商業會議所にては朝鮮に於ける小作人制度が鮮內產業開發の上にも又地主對小作人の問題の上にも幾多講究を要する事情あるに鑑み過般來各道廳に通牒を發し小作人制度の現況及び對地主關係其他に就き回答を求めつゝありしに既に大部分回答を得たるが全部到達を待て之を一般に發表すべしと

降雨と麥作

連日旱天續きの爲め麥の生育上に故障少からざりしが六日の降雨は作物に頗る良好なりし模樣なり

新聞代廣告料改正謹告

最近諸物價低落の兆を現はしたる折柄新聞用紙は反對に四割强の大暴騰を告げ此結果新聞代に於て貳割を引上げ其他廣告料の改正を行ひて用紙代引上率の不足を調節するを餘儀なくせられ候に就き乍遺憾左記の通り六月一日より改正致し候間何卒事情御洞察被下度此段謹告候也

大正九年五月七日

朝鮮新聞社
京城日報社

新聞代改正

壹部	金五錢
壹箇月	前金壹圓二拾錢
三箇月	同三圓四十五錢
六箇月	同六圓七十錢

郵稅壹箇月前金拾五錢

廣告料改正

六號一行	壹圓三十錢
五號一行	壹圓三十錢
四號一行	壹圓八十五錢
三號一行	貳圓四十錢
二號一行	貳圓四十錢

五號特別一行貳圓六十錢場所指定(一行毎)貳拾錢
雜報貸行貳圓六十錢

地方改良講習會

朝鮮よりの出席者

內務省に於ては年々地方理事官及び郡長等を集め地方改良に關する講習會を開催し居れるが其成績頗る良好なるも從來朝鮮よりは種々の都合にて一名も出席せし事なかりしが朝鮮よりも每年幾名か出席せしむる必要あるを以て內務省に交渉の結果來る五月十九日より二週間同省にて開催の講習會に總督府員一名、內鮮人郡守各一名、事務官一名を出席せしめらるゝことゝなりたり右講習會は地方當局者の心得ある地方行政一般の事柄のみならず社會の進步に伴なふ新なる科目を加へ社會問題農村問題勞資問題等ありと今回朝鮮より出席者左の如し
▲總督府屬[illegible] ▲淸州郡守山崎驥二 ▲漣城郡守李鍾國 ▲釜山府事務官寺島利久

東拓旱害施設

東拓の旱害地救濟方法としては既に昨年來小作米の減免を行ひたるが今回更に黃海道延白郡小作人に對し製叺機四百五十臺製叺原料藁五千二百圓を購入貸與し別に本年植附用の種籾七百石籾九百五十石をも無利息を以て兩三日前迄に貸附を終れるが右は今秋回收の約なりと

馬鈴薯貸附

東拓京城支店にては京畿道以西の旱害地救濟の爲め北海道長崎にて買附たる馬鈴薯種子百三萬八千斤を該地方廳を經て貸附を了したり

醫師試驗終了

醫師試驗は五月三日より五日に亘り第一部を終了したるが今回の受驗者は初日志願者卅二名の中一名缺席卅一名受驗、第二日に至り受驗者廿九名に減じたり七日成績發表の筈

商銀店長會議

朝鮮商業銀行にては七月八日の兩日南大門支店樓上に於て支店長會議を開く事となりしが本店よりは趙頭取岩崎支配人池田營業課長各課長等出席の筈

秋山大將來期

第十九師團檢閱の爲め特命檢閱使秋山好古大將は高級副官村岡少佐以下隨員十數名を隨へ十九日夜入城二泊の上二十一日朝十時半發列車にて元山に向ひ檢閱終了後六月上旬再び來城

○小學校長一行來城 橫濱市神戶小學校長伊東覺念、同老松小學校長大山政和、鎌倉郡戶塚小學校長井汲勝雄の三氏は五月一日より四週間の豫定にて朝鮮及び青島の學事視察の爲め五月五日午前來城せり

○金州敎員視察團 南滿金州支那人敎員十名の內地視察團は內地見學を了へ六日釜山發即日午後九時半入城七日京城見學の筈

○北京高師團出發 北京高等師範學校修學旅行團百五十名は京城見學を了へ六日朝內地に向け出發せり

公會私會

▲淨法寺師團長招宴 淨法寺師團長は聯隊長會議列席の爲め來城せる野戰砲兵聯隊長、井戶川少將の入城を機とし入旅團長、奧田龍山旅團長、西田師團參謀長を八日正午官邸に招待し午餐會を開くべしと

人事消息

▲朝倉外茂鐵氏(辯護士) 咸興に出張中の處五日夜歸城
▲石坂榮次郎少將 四日午後九時旅順より歸任の途來城し滯在中(奉天特電)
▲持地遞信局長 五日午後九時半新義州着官民の出迎を受け旅館に入りたるが六日滯在七日朝平壤に向け出發の筈(安東縣電報)
▲李完用伯 六日夜八時歸城
▲李允用男 同上
▲卜部衞生課長 南鮮方面出張中のところ六日夜八時歸城
▲支那金州日本觀光團 六日午前[illegible]時三十分南大門驛着入城
▲掛本邦平氏 七日午前九時三十分南大門驛着來城の筈
▲星野穆治氏(鮮銀秘書役) 六日朝歸城
▲韓相龍氏(漢銀專務取締役) 七日東京出發十日午後八時南大門驛着列車にて歸城
▲大塚常三郎氏(總督府內務局長) 七日夜八時南大門驛發列車にて[illegible]の筈
▲原田駒之助氏(日淸生命保險會社支配人) 八日來城巴城館に投宿の筈
▲坂東第十九師團軍醫部長 七日入城の筈
▲石川羅南衞戍病院長 同上
▲馬島會寧衞戍病院長 同上
▲片平咸興衞戍病院長 同上
▲西田友幹氏(第二十師團參謀長) 六日夜歸城
▲美濃部鮮銀總裁 六日朝歸城
▲フファナシーフ氏(露國少將) 一行六名六日夜京城通過東上
▲三堀甚藏氏(鎭海灣要塞司令官) 今回少佐に進級し野戰重砲兵[illegible]聯隊附を命ぜらる
▲白石畫則氏(第十九師團經理部長) 六日夜歸任
▲工藤英一氏(京畿道知事) 六日米澤へ

寸鹿

英國外務次官ハームスウオース君は朝鮮問題に關する下院の一議員の質問に對して曰く▲政府は朝鮮總督が朝鮮統治上に施行しつゝある又將た施行せんとしつゝある制度改革に依り朝鮮の事態改善さるべしと信ずべき理由あり▲本より國際聯盟の一員である以上日本も國際聯盟の原則に從つて朝鮮問題に臨むべきは疑ひなかるべしと云つて居る▲然り英人の埃及人に對し印度人に對する態度と日本人の朝鮮人に對する態度とは斷じて惡魔の政策によるものではない▲其れを鬼や角と云つて妙に難癖を付けて見たり煽動的の事を試みるなどの惡魔の政策は他にあるから困るテ▲了解した英國の紳士諸君などは詳しく其消息を知つて御座ろう水を注す奴はドシドシ公明正大な處分をすべし▲內地の衆議院總選擧も愈々白熱化して競爭大分激甚である▲が米國でも大統領選擧競爭が猛烈を極め何でもノックス君の活動が大いに成功しつゝあるとの事▲ノックス君と云へば例の聯盟の反對者ウイルソンいぢめの猛將國際聯盟を叩き毀さんとした猛者である▲日本の總選擧よりは此の方が選擧に多くの趣味が湧く▲支那でも山東問題をノックス君の當選迄引つ張つて置く積もりかも知れぬテ

墨西哥叛亂最中
政府ヴエラクルーズに移轉か

墨西哥の三分の二は叛亂の最中にあり叛徒は直ちにメキシコ市に進擊す可く中央政府大統領カランザ氏は政府をヴエラクルーズに移轉す可しと(紐育電報)

佛國奢侈品禁輸

既電の如く佛國政府は對外爲替相場の暴落を阻止する爲國內商品の奢侈品に對し戰時中實施せると略同樣の程度に於て輸入禁止をなすべく考慮中なりしが愈々今回國內奢侈品羽二重其の他絹製品の輸入を禁止せり但四月廿八日前佛國に向け直接本國を積出されたる物は其適用を受けず生絲、モスリン綿製品は從前通自由に輸入し得べしと(東京電報)

奢侈品禁輸と我影響

佛國は別項の如く對外爲替調節及內地製產助長の意味に於て奢侈品たる羽二重絹製品の輸入を禁止したるが該禁止令は(一)絕對輸入禁止か(二)特許制度の下に許可せしものは輸入し得るものなりや否や(三)既約品と雖も二十八日以後製產地を積出せしものは輸入禁止令の適用を受くべきや不明なり但し特許制度を用うるとせば既約品は特許を受くれば差支なしとするも其の影響する處甚大にして我國の戰前(大正二年)羽二重輸出は七十五萬五千餘斤金額五十八萬九千圓、モスリン絹織物一萬餘斤金額百二十二萬圓生絲五萬二千梱金額一千二百十四萬七千圓なりしが大正三年より同六年迄は年々減少せしと雖も尙凡六百萬圓を下らず大正七年には七百九十八萬圓に增加し大正八年には約九百萬圓に垂んとす然るに巴里輸入禁止ともならば我國內は目下休業し居れる爲め直接の打擊なしと雖も金融硬塞せると各地の機業は殆ど休止し而も屑絲生絲は目下金融が將來緩漫となり不日銀行の貸出し舊態に復する時は輸入禁止の結果は生絲の潑溂を阻止すると共に機業界に影響する處尠なからざるべしと(東京電報)

共產反對者殺害計畫反對

勞働祭示威運動の一部として共產主義反對の官吏資本家二十名以上を殺害せんとする計畫は司法省の探知する所となり目下警戒中なり(紐育電報)

東三省銀行不成立

東三省巡閱使の計畫に係る東三省銀行は他銀行よりの陳情に依り一時創立期を見合せ居たるが最近銀價低落財界不調の結果今や殆んど創立不可能となりたるが此分ならば多分實現せざるべく觀測さる(奉天特電)

總督歸期未定

齋藤總督は來る十日頃歸任の豫定なりしも朝鮮教育令其の他內閣と打合せの用務未濟の爲め歸任期未定となれり(東京特電)

朝鮮自動車營業の救濟(四)

北原利男(寄)

Bの相當利益ある事業には隨意に他をして參加せしめると云ふ趣旨は誠に尊敬すべきものであります。併し之も亦甚だ面白くない結果になつて居るのを悲みます。何等加減なしの許可が下りたのでありますから經驗も素養もないものが無茶苦茶に初めたので從來の營業者を痛めると共に自己も亦共倒れの憾境に陷りつゝあるのであります最初車の新しい間は格別資金を要しませぬから一廉利益ある樣に思ふて無暗に車を殖やす數箇月を經ると何時しか車を削て食ふて居たと云ふ樣な結果になつてなくなりますので段々算盤が取れなくなります其間競爭者は血みどろになつて戰ふので混亂に混亂を重ねて行くことになりました。で相當利益ある事業に參加せしめられたのが却て大なる禍となつて居るのが尠くありません或は其が即自由競爭で參加するとせぬとは各人の考へ次第であるから參加して倒れようが起きようがそれは當局の關する處でないそう云ふ狀態を繰返して行く中に自然の落付を得るので只門戶を開放せば當局として能事は足れりである「强きは勝ち弱きは負くる」と言はるるかも知れませんが、其の落付きを得る迄に無經驗者の拂ふ犧牲は幾千でありませう、之が爲に從來の營業者が禍せらるゝは如何程でありませう、其れ迄の犧牲を拂はしめねば指導することが出來ぬでありませうか、利益に參加しめんとする尊敬すべき趣旨に反きはしますまいかであります」から假令門戶を開放するにも相當手加減を要するのに、其の手加減の欠けて居つた結果は立派な希望をも裏切ることになつたと考へます、次にCの在鮮車輛數を

增加させようとした目的は果して遂せられつゝありますか私は否と答へたいのであります成程競爭許可以來の車輛數は確く增したには相違ありませぬ。併し運轉手の不足から損傷した車の修理する暇がないので其儘片隅に突込んで置く樣になります。又激しい競爭から人知れぬ營業難に襲はれて部分品の補給も思ふ樣に行かぬ爲め破損車の部分品を流用すると云ふこともありまして其の車は益々起ち難くなるのであります。そう云ふ次第で近來活動せぬ車即ち死車が著しく增加されました。で、總體車輛が增されたと割合に活動に堪ふる車即ち眞に立つ車が增して居りません。勿論活動車も多少は增加して居りますけれども、それはこんな競爭をさせずとも、多數の死車を出さずとも、多くの犧牲を拂はせずとも自然に滑かに增し得られた數であつて當局が此つまらぬ犧牲を豫想して着手した者でないならば、正に目的は達して居らぬと思ふのであります。元來車の數が增加したからとて、之を始末して行くものが增さなくては役に立たぬと云ふことは判り切つた問題であります。處が近來講習所に運轉手の養成所が出來ましたから忽ち增加し得ると思ふたかも知れませぬが、從事して一通り解つてからでも地方運轉などの責任を負はせるには相當の年限を要するものでありまして學校を卒業したばかりの者で思ふ樣に增加し得ると思ふたら大變な見當違ひであります。御覽なさい、朝鮮に於て地方自動車營業の創まつた頃は危害事項も車自身の故障も隨分多かつたのでありますが、近來は其の割合が著しく減じたことは。之れ偏に**多年の經驗**が彼等を鍛へて來た證左であつて同時に人命を托するに足る、又車を毀さぬ運轉手は實地練習に相當の年限を要することの反證であらうと思ひます、更に近い例では今度十六臺かの自動車が各地に配付された時のことでありますが其の配付車を汽車から下して持つて行く間に、ラジエーターに注水しなかつた爲に修理を要する破損したことが又は配付後數日ならず高官を乘せて河中に飛び込んだとか聞いて居ります。斯樣な極めて初步の失敗を演じた運轉手等が該配付車に添へられてあつたのを見ても、如何に相當の運轉手が容易に增され得ぬかが解ると思ひます、之が定期車の欠くるを防かんが爲に餘儀なくせらるゝとか又は單純なる利害の爲に他を顧みなくなり勝な個人營業であるならば兎も角當に**監督取締**側に立つて選擇の上に選擇を重ね、一般の模範的運轉手を雇ひ入るべき處に於て現れたとでありますから相當の運轉手が如何に得難きかを的確に例證するものと思ひます斯くの如く車輛も妄に破損せず人命も托するに足ると云ふ運轉手が未だ容易に多數を增加し得ぬ今日に於て其の增加率を毫も顧慮せずに唯車輛數丈け增して果して車が活用出來ませうか今日死車の多くなつて希望を裏切られたのも當然の結果だと思ひますのみならず斯る欠陷に伴ふて**非常な危險が包藏**されて居る事も爭はれぬのでありますが此點も當局は何と考へたでありませうか。

朝鮮滿洲受賞者
福岡工業博

一日擧行されたる福岡工業博覽會授與式にて朝鮮滿洲に關係ある既報以外の受賞者左の如し(關門支局)

銀牌の部

皮革及製品　朝鮮　朝鮮皮革株式會社
鹿バルカ　同　朝鮮織維工業所
黑鉛　朝鮮　谷口鑛業所
人參エキス　同　津村兄弟商會
豆油　滿洲　ペンゲン鑛業株式會社
マグネサイト　リグノイト　滿洲　滿洲鑛業株式會社
シンナム　エキス　朝鮮　朝鮮染料工業會社
朝鮮紙　同　慶州郡製紙組合
金屬鑛　同　古河平安鑛業所
黑鉛　同　福井黑鉛鑛業所
亞鉛　滿洲　撫順製鍊株式會社
朝鮮紙　朝鮮　堤川紙業組合
螺鈿漆器　同　富田合資會社
柴革製品　同　產業貿易會社
苧布　同忠南　苧布組合聯合會
巡紬　同　沈皖鎭
七色管紗　同　李德懋
絲紗　同　小口製絲
官紗　同　黃錫禹
小巾段織　滿洲　南滿絹紬機織會社
素明紬　朝鮮　江原道蠶業傳習所
安東生麻布　同　安東麻布組合
清酒香正宗　同　香原助太郎
粉條子(豆素麵)　滿洲　中日公司
高粱酒　朝鮮　吉岡庄左衞門
菓子高麗麥　同　吉本滑一
バタ　滿洲　大連牛乳株式會社
醬油　同　大連醬油株式會社
大正米　同　大正米製造會社
鷄粕醬　同　高橋捨吉
燻製鯖　朝鮮　鶴丸孝一
ハム　同　梅野忠致
高粱酒　滿洲　洪發源
氷砂糖　同　大華公司
鳥致院羊羹　朝鮮　國司岩治郎
澱粉　同　澱粉會社
清酒朝の花　朝鮮　朝鮮製酒株式會社
朝鮮燒酎　朝鮮燒酎株式會社
小麥粉　朝鮮製粉株式會社
醬油　朝鮮　荒卷農場
清酒金千代　同　齋藤酒造會社
鯖油漬罐詰　朝鮮輸出食品會社
清酒平井正宗　朝鮮　平井寬緣
グリンピース罐詰　同　杉本吉太郎

銅牌の部

大豆油　落花生油　滿洲　日清製油會社
膠　同　奉天化學工業會社
萬麻子油　朝鮮　朴致禎
陶器　同　宮田合資會社
骨粉　朝鮮　製肥工業會社
クローム革　朝鮮　鎭南浦皮革製造所
赤鐵鑛　同　利原鐵山會社
黑ボックス革　同　大田皮革會社
陶器　同　海井辨藏
洗濯石鹼　滿洲　山口世基
バリウム沙類　同　バリウム工業會社
化粧石鹼　滿洲石鹼會社
洗濯石鹼　滿洲　隆天公司
貨物紙　朝鮮　盈德郡製油組合
大豆油　滿洲　安部油房
赤鐵鑛　朝鮮　麻生鑛業會社
朝鮮紙　同　宣寧郡產紙改良組合
カラミン　同　銀華山鑛業所
柳行李　同　鴛鴦津行李製造所
天日草製手提　同　富田儀作
燐寸軸木　朝鮮　朝鮮燐寸會社
旅行鞄　朝鮮皮革會社
木材　滿洲　鴨綠江材木公司
毛皮及羽毛細工　朝鮮　敎元龜太郎
革鞄　滿洲　大連工革會社
エナメル長靴　同
天日草製品　朝鮮　海井辨藏
齒刷子　滿洲　滿洲刷子會社
柳行李　同　行李會社
螺鈿漆器額面　朝鮮　京城工專門學校
天日草製品　同　安岳郡國有地小作人
石提細工　滿洲　淺野喜代造
永明紬　朝鮮　朴尙鉄
麻布作服地　同　金星世
瓦斯紙　同　安本政藏
大曲正宗　同　石橋市太郎
支那燒酎　同　任鎭源
醬油　滿洲　旅順醬油會社
澱粉　同　中日公司
乾海苔　朝鮮　崔武烈
カビヤ(明太魚卵)　同　咸南水產練習所
ライテン　シトロン　滿洲　大連製氷會社
鱈罐詰　朝鮮　龍野三之助
魚の花　同　麗水水產學校
乾葉丹　同　鶴丸孝一
人參エキス飴　同　津村兄弟商會
カステーラ　同　中川清吉
清酒富久　同　永武福次郎
鶴正宗　同　植田虎一
鯛でんぶ　同　日下庄吉
鯛の花　同　安武件作
清酒安國　同　丸金酒造會社
清酒勉强正宗　關東州　滿洲清酒會社
清酒　澱粉哂館　旅順　滿洲澱粉會社
甘草エキス　滿洲　滿蒙興業會社
醬油　朝鮮　福井增治郎
朝鮮燒酎　同　洪鍾晃
清酒大正櫻　同　清水釀造場
清酒彌生　同　遠藤豐吉
栗饅頭　同　井兵松
カリカリ　磯の花　同　酒井開花堂
清酒高麗　同　自在丸貞治
鰻罐詰　同　平野宗三郎
高橋式塗料トラ　スト滿洲バラ　滿洲　石井榮一

現代の生んだ最も信用ある最も賣行よき眼科新藥

直治水(チヨクヂスイ)

主效
◻トラホーム目
◻はやり目
◻のぼせ目
◻かすみ目
◻やに目
其他眼病諸症に驚くべき偉效あり!!

價 消毒ガーゼ新式點眼器付 十錢・二十錢
本舖 大阪市順慶町 東京市箔屋町 丹平商會藥房
各藥店に取次す

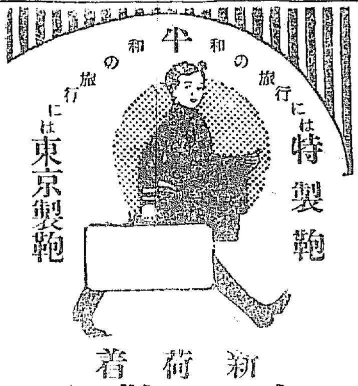
現代的婦人は皆擧つて愛用する

純白美乳(ホワイトビニウ)

一滴の効果驚くべきものあり

最早時代は舊式の有觸れた化粧品の類では滿足が出來なくなつてゐます、必ずや近代科學の上に肯定された合理的皮膚の美容價と營養價に於て卓れたものでなければ手にせられなくなりましたが日本に初めて出來た美乳の姉妹美容料純白美乳ばかりは皮膚の內面組織を美白ならしむると同時に婦人殊に若夫人令孃などの皮膚機能の敏感なそれに向つて唯一の營養劑となり美容衛生両つながら完備してゐますから到る處高評嘖々、外出の時に用ゐる「美乳白粉」と併せて之に上越すものはないと云はれて居ります!

美乳白粉本舖　矢野芳香園



新荷着　岩田鞄店　京城本町二丁目(電話九四四番)

一日毎に見へる效めが
梅毒 りん病毒 ひえ 一切除去ものは
毒掃丸(どくそうぐわん)

ばい毒りん病ひえ、たい毒ひふ毒、そう毒、かんそう、しようかち、るいれき、よこね、骨がらみ、毛髮脱落、頭痛、便祕逆上其他梅毒性諸病世俗四十八癖と稱する病に大效あり
本劑一名一月丸と稱す如何に其效能の確實なるかを知られよ

定價 廿五錢、五十錢、一圓、三圓、六圓 送料小二錢中四錢大十二錢
本舖 東京神田花房町 大阪高麗橋東 山崎帝國堂

一、約束手形紛失無効廣告
一、金參百九拾七圓也 大正九年四月參拾六日振出 大正九年五月貳拾日支拂期日 振出人木庭楯雄 右振出同日紛失ニ付キ無効トス
京城本町二丁目百十番地　木庭楯雄

商業登記公告
一、商號新設 一、商號 三友商會 營業ノ種類 綿糸布雜貨商 營業所 仁川府新町貳拾六番地 商號使用者ノ氏名 仁川府本町參丁目壹番地 井上藤吉 右大正九年五月四日登記
京城地方法院 仁川支廳

舊龍山(電話四六番)
八景園 新白水
○海川魚御料理
○風景絶佳

しんぞう病
如何程難症の當病も効能早き妙藥あり病人助けの爲め致困難者は八かきにて申込あれ無料送す
播磨國 日輪寺別院

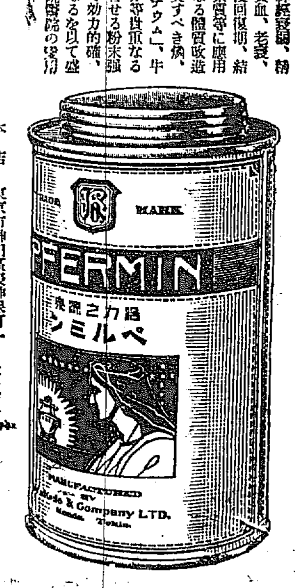
演藝案內

日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 大正館 電話八七三
◎當る五月七日より三大映畫提供
○○實寫(何千?)…
○ニコ〳〵(?)…
△米國ト社ケービー映畫 人情大活劇『男の男』全六千呎
消せども消えぬものは人生戀の焔である某富豪の令孃をヒーローとし快青年の大活躍
△舊劇 尾上松之助以下總出演 神宮小太郎 全四卷 天下の大豪傑怪力無雙の小太郎幼少時代より仇討本懐迄は痛快無比
△新派悲劇 都新聞連載 伊原青々園氏原作 山本・東・藤野一派總出演 假名屋小梅 全六卷 日活會社が大努力により最新撮影せる有名なる箱屋殺し花井お梅を改題潤色せる一大事實譚

黃金町 一六三七 黃金館
◎當る七日より新寫眞提供
△新派悲劇 想思の曲 全五卷
△連續活劇 鐵の手袋 第九 十篇
△舊劇 玉藻前三段目

本町一丁目 有樂館 電話九七番
當る七日より一週年紀念特別大興行
△冒險活劇 エルモの鐵腕 全五卷
△連續 松平長七郎 前編七卷上場
△破天荒の 福引景品進呈

明治町 浪花館 電話一六〇番
京山桃子孃



高級補血强壯劑
ペルミン
PFERMIN
(御申越次第說明書進呈す)

本劑は神經衰弱、精力減耗、貧血、老衰、病後及產後回復期、結核及腺病素質等に應用して適切なる體質改造の偉效を奏すべき燐、「カルチウム」、牛乳固形成分等貴重なる營養素を包含せる粉末强壯劑にして效力的確、風味佳快なるを以て盛んに各病院醫院の使用を受く

◆全國著名なる藥店食料品店にあり

發賣元　本店 東京市神田區裏神保町一　支店 大阪市東區[illegible]三丁目　京城本町一丁目五一　株式會社 和光堂

骨粉
果樹、煙草、桑、稻、麥其他肥料用各種
右製品は低廉にて御用命に應じ牛骨、牛脂は高價にて買入れ可申候御一報次第社員參上御相談可仕候
朝鮮京釜線大田春日町　製造販賣　大田製肥商會

石丸製
蠅取散　衛生無害　△完全無缺のはいとり劑▽　定價壹個金貳拾錢
蚊取粉　△効力無類の德用品▽　定價壹袋金參拾錢
◎例年ノ通眞正はいとりさん賣出多少ニ不拘御注文ヲ乞フ◎
◎藥店雜貨店ニ販賣ス最寄ニテ御求メ願マス品切ノ際ハ弊店へ直接御注文ヲ乞フ
◎見本御入用ノ方ハ前記ノ代價御送金(郵券代用ニテモヨシ)次第直チニ送付ス
◎各地特約販賣御希望ノ方乞照會◎
京城黃金町三丁目二九一　鮮滿一手販賣店　上田商會

謹告
拜啓各位益々御多祥奉賀上候却說小生儀從來從弟安井鈴次郎と共同して煉瓦、瓦の製造に從事致し居り候處今般協議の上分離し從前の煉瓦、瓦は勿論更らに工場を擴張し土管の製造をも致し候に付此上ながら御愛顧を賜はられ度奉希上候
朝鮮京釜線大田春日町　煉瓦、瓦、土管製造業　安井全之助

刑事專門辯護士　本木房吉
京城府黃金町三丁目三十番地(大阪ドラック東側小路入ル)　電話長二四一三番

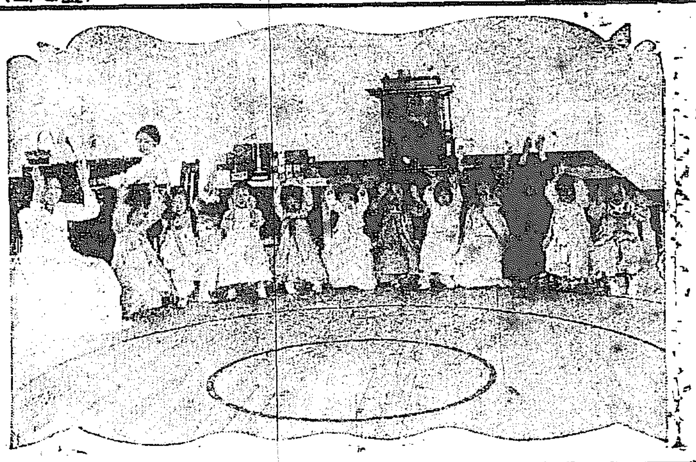
漁網用綿糸撚絲
配繩用再撚絲
綿糸ロープ
其他各種撚糸製造販賣
大阪府東成郡平野鄉町　丸喜撚糸製造所

資本金六百五拾萬圓
積立金操越金百四拾六萬圓
株式會社十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　電話八一〇番・一四〇番　振替貯金口座京城一〇
同 新龍山支店　京城府漢江通り拾參番地　電話一八五三　振替口座京城一八五五
同 龍山出張所　京城府元町一丁目　電話一八二番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社日本貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

當る七日より三大寫眞提供
新派悲劇 假名屋小梅　都新聞連載(伊原青々園原作)　山本・東・藤野一派總出演　日活會社最新撮影せる有名なる箱屋殺し花井お梅を改題潤色せる一大事實譚　全六卷
舊劇 神宮小太郎　尾上松之助以下總出演　全四卷　天下の大豪傑怪力無雙の小太郎幼年時代より仇討本懐は痛快無比
大活劇 男の男　米國ト社ケービー映畫　全六千呎　消せども消えぬものは人生戀の焔である某富豪の令孃をヒーローとし快青年の大活躍
入場料 特に普通
大正館

セメント瓦
工場(朝鮮) 龍山第一工場(電話二四四番) 龍山第二工場(電話九一八番) 元山、驛南、釜山 平壤(電話五四一番)
工場(內地) 若松 大阪 名古屋　福岡縣若松市藤ノ木 築港新千歲町 築港停車場前
各最寄工場へ御注文被下候以後ノ御約ハ成行相場ニ御願上候
京城府明治町　特許セメント瓦製造株式會社(電話九三七番)

復活したる中央幼稚園



五十七年前刑死した 崔濟愚の再生說 が巷間に廣まつて…… 東學の分派が殖えて來た(一)

東學の始祖水雲大師崔濟愚が存命中『我れ歿後六十一年目には必ず再生して廣濟蒼生の志を伸ぶべし』この意味を述べたさうやら、其の崔濟愚が大邱で刑獄の露と消えた元治元年から今年は五十七年目であるが崔濟愚が得道した萬延元年からは

恰も六十一年

目に當るので此處三四年後には水雲大師が再生せらるゝであらう……と云ふ說が東學即ち天道敎や侍天敎と敎へを同じうする者等の內で盛んに唱へられてをる。而して此の敎祖再生說は肉體そのもの再生にあらずして歿後六十一年目の甲子の歲には東學の敎勢大いに擴張され我が敎遂に朝鮮の

人心を支配す

るに至る可しとの敎說であつたのである――と解釋して敎の重なる者は敎祖再生說を巧に引用し大に敎勢擴張に努めて居る。斯の如き事情あるに際し齋藤總督は著任後鮮人に對し或る程度迄各種の自由を與へつゝあるので從來公然布敎して居つた天道敎や侍天敎を除くの外、隱然として公然宣傳しなかつた太乙敎、中心敎、[illegible]安心敎などがメキ〳〵

頭を擡げて來

たのみならず新に具洛書氏等の濟世敎、[illegible]、金相爲氏等の普林敎、金裕泳、金濟[illegible]氏等の濟愚敎、男爵李根澔、趙義聞氏等の三聖无極敎、其然敎、崔在雲氏等の神化敎(東學に似て多少趣旨が異にするも)などが組織せられ夫々新開敎の趣旨を宣言し各々先を爭うて印刷物を配布し各地に敎師を派遣して盛んに敎徒を募集しては敎區を置き支部長を任命して附近の敎線[illegible]せしむるなど夫は〳〵素晴らしい活動振りである。又是等の

勸說に應じて

地方から陸續見えて京城に入城する者も少くないやうである。近時朝鮮人士の東學に對する熱望は非常なもので男も女も老たるも若きも競うて東學に走らうとする傾向が著しう成つて來た。之れにはいろ〳〵の原因があるが其の最も大なる原因は東學開敎以來韓國政府が

極度の壓迫を

加へたるに次いで併合後總督府は嚴重なる監視の下に彼等を置いたので(天道敎に比し極少數の敎徒を收容せる侍天敎南派に對しては然らざりしが如きも)彼等は殆んど禁敎を奉ずるの態度で今日まで奉じ來つたのであるが齋藤總督新任以來開放的に近き態度である所から彼等も公々然と東學敎徒たり得ることに成つたので俄に殖え出したのであらうと思はれる

朝鮮人の困み

たる事柄は何事によらず片ツ端から排除せられて行くので新總督に對する眞實なる感謝の念は軈て新舊總督更迭並に總督政治一新の動機を作つた萬歲黨の親玉孫秉熙一派にも注がれて『孫は○いものだ』との觀念は轉じて○○の念となり天道敎入敎を希望するも一度び天道敎に入敎する時は

其筋の注目を

受ざるべからざるが故に其の同系の分派たる他の敎に入敎しつゝある者が多い樣に見受けらるゝ。

昨年四月『天道敎』と題し本紙に連載中當時本紙として揭載に便ならざる事情を生じ中途十七回にて擱筆せしが爾來各地より御問合せなる事ありしが本篇は其の後半の一部分と御認め願ば幸甚之に過ぎず(碌堂生記)

前露帝を殺害した 仲間の一人殺さる

ワルソー來電=前露帝を殺害せし仲間と稱するボコレトニックは監獄より引出され行く途中に於て殺されたり(發港電報)

朝鮮語 速記術 =の創案 (四) YB生

晦ち夫れ迄は如何に迅速緻密でも矢張り省略筆記法の範圍を出でなかつたが兩氏に依つて初て今日の如き記音式線形筆記法を案出されたのである。尙ほ其の後益々發達し普及して今や世界の中で苟くも近代的文化の普及せる地方に於ては速記術の行はれざる所の殆んど無き有樣である又此の速記術の發達を

三期に區分

すれば第一期は羅馬盛時、第二期は夫より拉典文學衰頽の時期、第三期は第十六世紀以後となる。即ち第一期は英國に於ける發達は是れを四期に分ち一六八二年ウイリヤムマツソンと云へる人が自己の研究の結果を公表した時を以て第一期とし、ピツトマン氏の線狀速記法發明を以て第三期とするのである。速記術に對するピツトマン氏の

功績は偉大

なるもので速記學の祖と名稱せられて居る、氏は速記術普及改良の功に依め其の生前、當時の英國皇帝よりナイトの勳爵を授けられた。此の外速記術に關する歷史的著明の事實は、其の發達の系統の關係上よりして、古い時代のことは主として羅馬に於て發生し近代に及んでは多く

英國に於て

發生して居る。日本國語速記術の起源に就ては前にも一寸述べたが、田鎖氏の發表に先だつ數年畠山正成氏或は松島剛氏などが速記術の必要を論じたけれども成功せず、明治十五年十月二十八日『田鎖綱紀氏が日本傍聽筆記法』と名付けて發表したのが日本に於ける速記術の始まりで。田鎖氏は最初米人グレーハム氏等の方法を研究したが是れを

其の儘用ふ

ることは到底出來なかつたので約十年間慘憺たる苦心の結果遂に日本國語に適當なる型を發明したのである。尙此の外ガンドレツト氏(歸化英國人)法學士武田千代三郎氏等も別に夫れ〳〵ガンドレツト式、武田式を發表したが兩者共餘り振はず殊に武田式に至つては有力なる速記者が稀で

專ら田鎖式

の系統のものが普及發達し今日では熊崎式と云ふのも速記界に重きをなして居る。又最近毛利高範子爵が羅馬字形の速記法を完成したと云つて新聞に揭げられたことがあるけれども其の後何うなつたか不明である。速記術發達の歷史に就て詳しく說いても興味が少いから此の位にして置くけれども速記術は斯くの如くにして進步して今日では

人間の言葉

と同程度の速度に文字を書くと云ふ理想が完全に實現せらるゝに至つたが其代りに又斯くの如く發達したる速記術を學習するにはオイソレと一朝一夕の練習で間に合ふと云ふ譯には行かなくなつた。目下日本內地で常に速記者不足の嘆聲を聞くのも一つには此の學習が困難であると云ふことも關係があるのである。

緩衝機 (投書歡迎)

學校組合費戶別割に就て(下) 一當局者

一、不動產の調査 所有の土地なり貸家なりを此の際賣却したのに去年と同等級に据置かるゝは不當なりと申出た人もあるが本年は京城のみの不動產調ではなく各部に依賴して資料を蒐集したから其の人は縱し幾分賣却して減額すべき分があつても新に加入のものあり却て前年より增すものもあつたのだ

一、家族所得の合算 組合員の家族中で妻君の收入又は同居子弟の方の收入があれば夫君の收入と合算し其の生計程度を察じて相當の等級に當て嵌めるので之れは從來とも異なる事なく從來は往々之が合算すべきを誤て別々に賦課したのもあつたが本年は一層之が精査に努め一と纏として告知書を發したので其結果別々に納むるより賦課額の上る向もある

一、同一等級內には官吏もあれば勞働者もあるが主として生計程度に重きを置き等級に當て嵌めたので同一等級內には官吏もあれば銀行會社員もあり勞働者もある大工左官の方にて往々前年より重課との申立もあるが勞銀は前年の比でないから勞働者の收入を凌ぐ樣な實情であるので以上前年の等級より數等上つてなる向もあるが實際に適合して居ると思ふ

一、上級者が下級者より負擔額多き場合もある 前示の如く同等級でも其の等級の上下に依り多少の間隔があるから例せば甲者より乙者が一級上で本俸五圓加俸三圓手當三圓の差あるも其の等級內の間隔が百五十圓なりとせば其の內に包含せらるゝから甲者も乙者も同等級で同一の戶別割額であるが其の上級者たる乙者が家族多き關係からして一等級下ろ査定上乙者が却て下級者の甲者より戶別割 負擔額が輕くなることもあるのである

連絡船上陸客

五日夜入港對馬丸一、二等船客一等(二〇名)大來修治、宮崎太郞、武野[illegible]左衞門、酒井安太郞、井崗長[illegible]、同すゑ、櫛原市兵衞、同初枝、同[illegible]、藤崎[illegible]、[illegible]谷綱[illegible]、七瀨貞治、島谷須[illegible]、畑かの、上田はる、同進、同こと、同篠、戶山德治郞、安田幸太郞、推原ゆき、丸尾延子、司宣太郞、新田源吉、本竹次郞、伊藤乙彥[illegible] 二等(二二名)三等(一四三名)

温突の中で 剃刀自殺

[illegible]妻あき(三[illegible])が四日午後一時半頃自宅溫突に於て良人の留守中鋭利なる剃刀を以て咽喉部を切り尙ほ死に切れず返す剃刀[illegible]光と云へる子供あり、[illegible]りては繼子なるが日出光が二[illegible]日朝學校に行く折歸を締[illegible]河原に遊びに行き歸るを忘れ[illegible]者は大に氣遣ひ八方手を配り搜ねたるも皆目知れざるより妻あきは大に心配し良人に合す顏なしと一途に[illegible]こ困に家出せし日出光は多少の金錢を持參し汽車にて裡里方面に向ひたる形跡ありと(全州)

支那の南北碁戰 政治に倦んだ政治家の奇拔な碁會 高部五段談

支那碁客の招聘に應じ北京に滯在中なりし五段高部道平氏は三日朝朝鮮總督府連絡船にて下關上陸直ちに東上せり氏は支那碁界に就き語る『支那南北碁客の主なるものは

政治家

若くは法律家にて何れも二三段處なるが近來政治に倦みたる是等碁客は奇拔なる碁會を開催しようと云ふので三月十日より二十日迄北京李律閣に集合し南北碁戰をやつた此會に馳參じた

碁客は

南方の潘馴東、段祺瑞、外數氏北方の汪雲峰、徐完周、顧水如、外數氏で勝負を戰はせた結果顧水如氏一等潘馴東氏二等汪雲峰氏三等を得大體から云へば北方勝ち南方敗れたと云つてよい實に是に於て旣に一種の

興味を

感ずる上に面白い事もそれが政治家と云ふに於て一層の面白味を感ぜしめられた。段祺瑞氏は全く政治界を脫して北京より數里を距たりたる段河の前淸帝離宮に蟄居して碁客を相手に碁戰に身を窶して居る』云々(下關電話)

創作 美代子の父(上) 佐田八郎

『此の子供に!』斯う思つて彼の美代子を膝の上に載せた、信生は堪へ得られぬ愛撫の情を籠めた手で小さい娘の兒の頭を撫でてやつた、そうして『世間の親達がしてやるやうな旨目的でなく對外的に非常に誇張された技巧と打算的に徹底した――それで居て可成自己の滿足も得て遣つたならいつも子供を裝はせて遣るやうな美しさを妻の小さい不平もなく感ずるだらう!』と考へたが併し信生には屢々斯うした考へが、いつ望みとしていつも夢のやうに打ち消されてゆくのであつた

彼が一日の働きを終へて漸く落ち付きを得たやうに机の前に坐つてそこから黄昏る空を窓越しに眺めてゐる時など必ず妻の世間話から子供の行末に移つて行く言葉を聞かされる幾度か斯うした淡い悲哀を感ずるのであつた

妻は二十分ばかり前にさう云つて彼に話かけたのだつた

『ねエ、あなた!』

『美代子も大分聞き譯が付いたんですし、もう滅多にオシッコも失敗るやうな事はないんですから此の夏迄には美しい洋服を買つて遣りませうよ……今日だつて一度も失敗ないんですよ』

『さうかい』

『此度此の兒には洋服が似合つてよ、顏があなたにスッカリだから、女らしい振袖なんかちつとも似合ひはしないわ!ほんとに愉しいやうよ』

信生は斯麽話しになると必ず『さうかい』とか『いいなあ』とか云つて可成り長い間妻の傍に付合つてゐるのだが妻の方では斯うした話になると一向乘氣になれそうもない夫の性分を知り拔いてゐるので彼女は間もなく自分乍らお伽噺でもしてるやうな物足りなさを感じて自然と默り込むより仕方がなかつたそうしていつもするプリーとした不平らしさを顏に現はすのが結論であつた

信生はそうした妻の顏を見なければならないことを此の上もなく不愉快に思つた

『世間の人樣はどんな樣な自分の子供を愛するに十二分の愛なお飾しをさせそれにお洒落な子供の外觀さへ飾つてやり得ないではないか?』

何處迄で斯麽聲がするやうであつた

そこで彼は『此の子供に!』と云ふ遣る瀨なさを感じると始めて美代子を膝の上に載せて頭でも撫でてやらない譯にはゆかなかつたのである

演藝

◎…△黄金館 七日より新寫眞と差替へ △綠窓『西班牙病勝者』△喜劇『本局百二十番地』全二卷 △新派悲劇『想思の曲』全五卷 △連續活劇『國の手袋』△喜劇『玉藻前三段目道春館の段』

△大正館 七日より新寫眞差替へ △實寫『龍子の魔術』△喜劇『戀人』△人情活劇『男の男』△喜劇『神宮小太郎』△新派悲劇『假名屋小梅』六卷

義太夫界

△錦部の鶴澤三造の平和會は近々發會を催すさうだが三造は連中と共に敎系の改名披露會に出勤するとの事△元山のつべ〳〵會から二角、酒長の兩天狗が來るらしいが敎系披露會は近來の大盛會であらうだ△稽古料さへ安ければ認かあらうが我流でからうが只三味線附近の素師匠なども京城では三流以下の師匠が殺到して居る南大門の若さへ出れば義太夫さへ心得て稽古する天狗が多い樣では京城のデン界も未だ幼稚なもの△奈良德は病氣靜養中梅若もまだ退院しない△いろは俱樂部の美代志は『私は初心者でお相手いたします』と頗る頭が低いので連中間の評判がよい

關釜連絡船

釜山發 朝六、四〇 夕八、三〇

△六日 朝、壹岐丸 夕、德壽丸

△七日 朝、對馬丸 夕、高麗丸

△八日 朝、壹岐丸 夕、德壽丸

暴風雨警報 (六日午前十時觀測所發)

風强かるべし黄海南部七百五十[illegible]

氣象日報 (六日)

今朝低氣壓黄海南部に現はれ木浦及び元山廣梁は降雨を報じ其[illegible]

天氣豫報

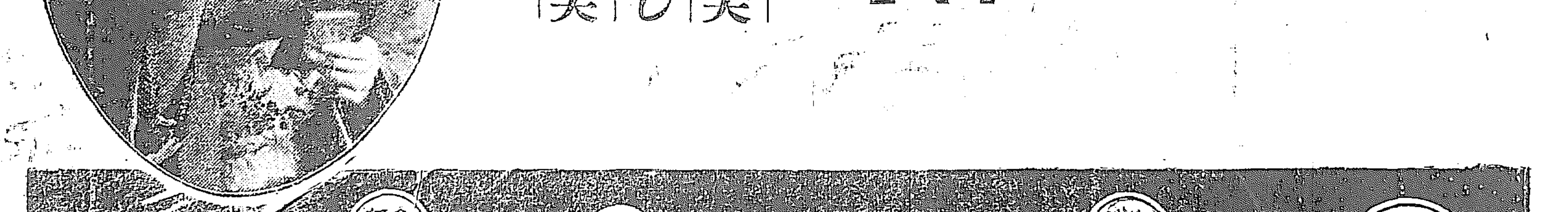
雨後曇

There's the tint of youth in
the touch of Club Face Powder.

何人をも引付けないでは措かぬ大なる力……夫は

クラブ白粉

の淸新な化粧美 云に云れぬ懷しい味を有た化粧美



田島小有、田中喜兵衛、加藤左馬、多田虎吉、加藤幸男、同師男、同吉、山田鐵治郎、同要子、美濃部秀子、同あや子、加藤吉祥、思野俊吉、二等（四四名）今枝喜隆、池三郎、江副晉太郎、長瀬兵馬、……

……子の家出を苦にした母

……切り出血夥しく終に絶息したる椿事あり聞く處に依れば出……

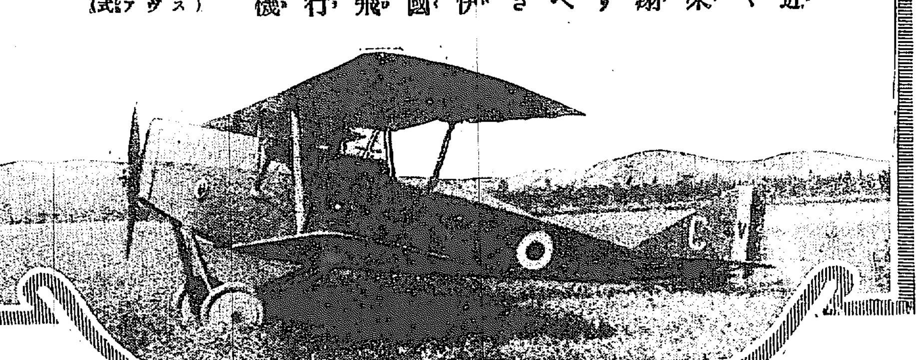
折檻した……思ひ詰め

……遂に前記の如き始末に及びたるものならん

……京畿北東の降雨あるべし全鮮南北道……次擴大しつゝある模樣なれば今明日は引續き雨天の所多かるべし

七日正午　一四二　五五六
初日最高　二七一　八〇

近く來翔すべき伊國飛行機（スヴア式）



候尚ほ此機に於て貴紙を通じ有志各位へ深厚なる謝意を表するを得ば幸甚の至りに存候茲に部下一同を代表し謹て御厚誼申述度如斯御座候敬具

五月四日　第二十師團長　淨法寺五郎

京城日報社長
毎日申報社長　加藤房藏殿

鈴木大佐等の本社訪問
親しく感謝の意を表さる

憲兵隊長會議の爲め入城中の鏡城憲兵隊長鈴木大佐、義州憲兵隊長松倉中佐、咸興憲兵隊長小山田小佐は六日帶同本社を訪問して慰問袋贈與に對する感謝の意を表し孤獨寂寞なる國境地方に國境守備の大任を雙肩に荷ひつゝある憲兵警察官が慰問袋を如何に感謝して受取つたか其情状を語り繰返して慰問袋寄贈の各位に對し本紙を通じて深厚なる感謝の意を表されたり

巨濟島の大火
漁家百廿一戸を燒く

慶南統營郡巨濟島巨濟里にては四日午前五時大火あり折柄の北風に煽られて漁家百二十一戸燒失したるが人畜に損害なし其の原因不明なるも失火なるらしく損害高取調中（巨濟島電報）

姜宇奎上告す

爆彈犯人姜宇奎樾子南の被告兩名は控訴審に對しても不服を稱へ去月二十七日上告を申立たが被告樾子南は直ちに上訴權を放棄し姜宇奎は一件書類と共に五日高等法院に廻附せられたり

廿餘名の支那兵士我警官を襲ひ
亂擊毆打負傷せしむ
原因は泥棒兵士の檢擧

七日午後七時二十分頃長春附屬地外北門外日本質商に二名の支那兵士が日本衣類數點を入質したる由聞知したる我が領事館警察署勤務長田警部補は刑事一名引連れ出張逃走せんとする兵士を追跡取押へ北門外警官派出所に連行取調しに入質の品は前日支那市場火災の際半燒となりたる我が料理店亞細亞館の盜難品と判明せしより警部補は犯人は軍人の故を以て鎭守使衙門に通知の爲め刑事を派遣せし間に約廿名の支那兵該派出所に押し寄せ所內に亂入して犯人を逃走せしめしより長田警部補外一名の巡査は之を追跡せしも途中にて行方不明となりし爲已なく引返して支那第一警察署前に來りし際待ち受けたる二十餘名の支那兵は

一齊に同警部補に襲ひかゝり

周圍を取り卷き亂擊毆打至らざるなく爲に頭部に數箇所負傷せしめたる上後より來る警官が之を認め救援せんと驅け付ける暇に帽子刀身等を強奪城內方面に向け逃走したるが尚此際に於て我派出所に投石窓硝子を破壞し所內机上にありし

金品を竊取する等の橫暴亂行言語に絕したり兵士の身分

等未だ不明なるも前後の事情よりして北門外第一警察のものにあらずやとも云ふ警部補は目下滿鐵醫院に入院加療中なるが生命に別條なく二三週間にて全治の見込なり此の事件突發するや當局は支那側に通牒し目下嚴重交涉中なり（長春特電）

岡山より高知へ
不時著陸の大藪曹長
岡山練兵場を發す

各務ヶ原高知間の野外大飛行にて五日岡山に一泊せるモ式第百四十四號機は六日高知に向ふこととなり早朝より操縱者大藪曹長以下各係員出場機體の點檢發動機の調節試驗を行ひたる後八時頃普通寺上天候好し軍隊の歡迎上十時頃來れとの電報あり引續き高知よりも天候良好なりとの電報ありたれば大藪曹長は勇躍して機上の人となり練兵場の西北隅より東南方面に（百米突にて離陸）二百米突の低空飛行にて練兵場上を二回旋回し岡山市の上空に出て更に一周の上南方に向つて一直線に飛び同十分全く機影を沒せり（岡山電報）

貴紙を通じて各位の同情を謝す
慰問袋寄贈に對し
宇都宮大將淨法寺中將よりの謝狀

本社募集の國境守備軍隊憲兵隊慰問袋は大方諸賢の同情に依つて大成功裡に夫々寄贈の手續を終り既に各方面よりの禮狀謝狀相ついで到り兒島憲兵隊司令官よりの謝狀は既報の通りなるが更に朝鮮軍司令官宇都宮大將第二十師團長淨法寺中將よりも加藤本社長宛左の如き謝狀を寄せられたり

拜啓時下益々御隆昌奉賀候陳者先般は國境守備勤務の兵員に對し厚き御同情の下に發集相成候慰問品を御寄贈相成難有拜受仕り夫々送付致置候間御了承被下度候國境僻陬の地にありて任務に服し常に寂寞を感じつゝ在る兵員を慰藉する道は之に如くもの無之一同貴社の御芳志に感激し將來益々其の職に奮勵努力するの好果を與へたる事と信じ申候茲に管下一般を代表し厚く御禮申上候尚ほ貴紙を通じ有志各位に對して深き謝意を表し度候間可然御取計相煩度奉願候　敬具

大正九年五月五日　朝鮮軍司令官　宇都宮太郎

京城日報社長　加藤房藏殿

謹啓今般貴社の熱誠なる御盡力と在鮮有志各位の深厚なる御同情に依り國境守備隊將校以下に對し慰藉の誠に珍重なる慰問袋の御寄贈に預り感謝の至りに不堪候早速任地へ郵送の上各人へ分配致し候處一同深く感激仕り將來一層奉公の赤誠を効し自己の任務を完ふし以て聖意に酬ひ度期し居る次第に御座

杉子爵薨去
享年八十六歲
八日葬儀執行

樞密顧問官、子爵杉孫七郎氏は大正四年八月腦溢血に罹りて以來中風病となり專ら靜養中なりしが昨年秋頃に尿毒症を併發し漸次重態となり遂に數日前より危篤に陷りたるより、令息及び青木子爵、河村金五郎氏外親族一同詰切りて看護し居たるが遂に三日午前九時薨去享年八十六歲危篤の報天聽に達するや御見舞として三日葡萄酒一打を賜はり

特旨を以て位一級を

進められ從一位に敍せられ旭日桐花大綬章を授けられたり尚ほ葬儀は八日午後一時麴町平河町五丁目の邸を出棺、途中行列を廢し青山齋場に告別式を行ふ由（東京）

李完用伯一行
故寺內伯墓前に御盛儀報告

李完用伯李允用男一行五名は五日午前八時半山口驛著多數官民の出迎ひを受け直ちに殿下御盛儀報告を爲し同夜發連絡船にて歸鮮の筈（山口特電）

運動會でお花見や
內鮮融和の欣ばしい現象

今春來花見やら運動會で內鮮人混合の集會が大分あつたが何等憂慮すべき結果を見なかつたのみならず寧ろ內鮮融和の點で喜ぶべき傾向を示してゐた。千葉道第三部長は語る

『屋外集會は禁止されてゐたが此春は內鮮人が思ふ儘に花見遊山をしたらしい而も和氣靄々たるもの餘りが過ぎる程に和氣靄々たるものであつた。大正八年の騷擾當時とは昔日の觀があり殊に內鮮融和の喜ぶべき過程を進みつゝあるこ思へる寧ろ內鮮融和は豫想以上の好成績を以つて進みつゝある

智識階級の一部

では內鮮間融和が盛んに云爲されたりしてゐるが一般は最う云はずして着々實行されてゐるのは喜ばしい現象です』

京大文科學生劇藥自殺を遂ぐ
放蕩墮落の前非を悔いて
實父は相當地位ある人物

京都帝大文科學生なる京都市外大畑村嵯峨町西鄕辰綱（三）は四月中頃長春にて旅館の宿料二十餘圓を不拂の儘主人の外套を借り逃げ姿を晦まし居たるが過日開原にて捉へられ四日長春に引戻されしも親元より金を取寄せ支拂する事にて旅館とも示談整ひ一先づ警務署にて保護を加へる事となりしに五日朝六時頃劇藥を服用し自殺を企てしを發見手當を加へしも七時半遂に死亡せり同人實父は相當地位ある人なるも妾腹の子なる模樣なるが放蕩墮落の前非を悔い厭世自殺せしものならん（長春電報）

支那美人がもとで龍山の血塗騷ぎ
數名の支那人一名の支那人を包圍し肉切庖丁で慘殺せんとす
漢江通街路上の活劇

五日午後九時龍山漢江通大道上にて數名の支那人が一名の支那人を包圍し肉切庖丁を振つて慘殺せんとした椿事あり、今

其の原因を

聞くに京城太平町二丁目三十三番地饅頭商山東省登州生れ翟鳳儀（三）は集金の爲め龍山漢江通十三番地飲食店福順館事支那人劉克智方に立ち寄りたるに同日朝安東縣より來れる支那美人二名あり翟は酒肴を命じ右の

支那美人に

戲れ居たるを前より來合せたる瓦職工支那人數名が『我々の情婦には一指だに染めさせさぬ』と歌圍き端なくも是が口論の種となり互に酒の上より罵倒し合ふ中瓦職の一人なる漢江通六番地張海林が突如立ち上るなり料理用の肉切庖丁を振つて翟に向ひたるより翟は驚き

戸外に遁走

したるを數人して追跡し先づ三角バー前にて一太刀浴びせ逃ぐるを追つて大道上に大活劇を演じたるが翟は悲鳴を擧げつゝ小間物商山田良三方に驅け込み救助を求めたり張は宛ら狂亂せるもの如く血刀を揮つて同じく山田小間物店に闖入せんとするを主人が追出し被害者に應急手當を加へる一方三角地憲兵派出所に急報し係り官出張前記加害者張及

被害者翟を

派出所に連行し懇々說諭を加へ六日午前一時放免したが張は執念くも翟の來るを待ち受け茲にても數箇所の重傷を負はせ其儘姿を晦ましたるが翟は同行の支那人に助けられ一先づ自宅に歸り負傷の手當を爲したる上

苦痛を忍び

つゝ六日朝十時龍山署に出頭告訴を提起したり其筋にては加害者を引致目下取調中なるが人通り繁き三角地の出來事とて群衆人垣を造り一時は中々の騷ぎなりし

券番會社疑問を打れた
藝道向上が第一義で
單なる金融機關では困るのだ

過般好況を以つて株式募集を終りたる株式會社京城券番は其後創立事務も着々進捗しつゝある由なるが

直接取締の任

にある某警務當局は過般同社の組織定款に就いて創立委員を招致して懇々注意するところあり當局某氏は語る『京城券番が株式會社となつて京城花柳界の向上發展を圖るのは結構な事であるが同社の定款の示す事業を見ると金融事業が第一義的になつてゐるようで藝妓の藝道向上などは枝葉に附せられてゐる傾向がある

此定款通り

の事業を實行して行くとなれば券番の事業は寧ろ副業で金融が本業となるから券番會社と銘打つ事は頗る狗肉の感があるので名稱變更をやるか或は定款變更をやるかの必要がある。今日藝妓一般の藝道寂微の現狀からも藝道の改善向上を企劃する計畫は寧ろ喜ばしいが

單一の金融

機關では困るのである名稱變更も角近く何とか變更を見るに至るかも知れない』

伊國飛行機新義州著陸場
豫定地視察

伊太利飛行機も近く新義州に到着する豫定なるを以て四日午前石原府尹、鈴木警察署長、久留島憲兵分隊長は市外麻田洞にある着陸場を視察したり同着陸場は元來民間の細地なるが既に稍新の時期に際會したるも當分當局に於て之が借受けをなす事となるべし（新義州）

入院料値上
全鮮一齊に實施

總督府醫院を初めとして全鮮に於ける官立醫院入院料及び藥價其他の値上は其後當局に於て調査審議の結果入院料は特等八圓、甲六圓、乙三圓丙一圓五十錢と決定し藥價其他は既報の如く約四割程度の値上とし愈々來る十五日より全鮮一齊に實施する由である

京城府の植樹
約八割は新芽を吹く

京城府では過般高陽郡恩平面延禧山府有林約四十町歩に赤松八萬七千本、朝鮮松二萬三千本、其他赤楊木等雜木取交ぜ五千本合計十一萬五千本を植樹したが其後植附狀況は頗る成績良好にして約八割は活きつき既に青々とした新芽を吹き出した由、尚前年度の砂防工事も結果良好の由である。

陸上大競技會愈々旬日に迫る
會場は龍山新練兵場に決定
競技に關する注意

朝鮮體育協會主催の陸上大競技は當日の盛況今より想ふべく尚ほ大會場は龍山新練兵場と決定したるが各方面共に競技氣分白熱しつゝあれば陸軍側も

滿腔の贊同を表さる

れ既に其使用許可の指令もありたり。協贊側は未曾有の盛擧であるから協務を十二分に努むべく着々準備を急ぎ又大會の賞品は協贊側の寄贈品は勿論協定の金銀賞牌及び參加記念品等の外一般よりの寄贈品等山の如くあれば其副賞も蓋し素晴らしいものであらう。

競技に關し

協會より六日附を以て左の如き發表があつた

二十五哩マラソンに就いて

出發點　仁川稅關前元標
決勝點　會場（新練兵場）

本競技參加選手は十六日午前十時五十八分龍山驛發仁川行列車にて仁川に向ひ午後二時出發點出發

競走路　決勝點共に會場內新練兵場出發點…新龍山電車終點…漢江通…南大門…京城日報社前…光化門記念碑前…鐘路通…鐘路四丁目電車交叉點…黃金町四丁目電車交叉點…黃金町通…京城日報社前…南大門…漢江通…新龍山電車終點…新練兵場會場着

十哩マラソンに就いて

選手入場時間

當日參加選手は午前七時卅分迄に會場に到着し係員に到着の旨届出づべし

タイムレコード

各競技共レコードを造りたるものは協會に於いてレコード賞を授與し更に日本體育協會陸上競技のレコードを破りたるものは銀製入コップを授與すべしと

元巡査拘引
新町で無錢遊興

目下京城南大門五丁目に住居せる現籍愛知縣名古屋市海老屋町碓氷源三郎（三）は四日夜新町遊廓玉屋樓に登樓し娼妓花君を相方として騷ぎ散らしたる揚句二十餘圓の勘定に懷中無一文なり……

本町の火事
本町署類燒せんとす

五日午後六時五十分府內本町一丁目五三番地製本業服部榮次郎方二階より發火し二階一棟四戸半燒七時半鎭火せしが煉瓦築一重距りて本町署留置所あり一時同署危險に瀕せるより消防隊必死と活動せし爲辛くも難を免れたるもなか〳〵の混雜にして知事及第三部長驅馳せ付け消防手一名負傷せり原因は失火

柳兼子女史の獨唱を聽く
鐵路青年會館に於ける五日夜の音樂會

柳宗悅氏夫人兼子女史の獨唱會が五日夜鐵路青年會館に於て催された。夫人は人も知る東都樂壇の明星。廣い白亞の會堂は、多數の外人を混じへた聽衆で一杯だつた。

開會時間の午後八時になると丹羽牧師が主催者側を代表して獨唱會開催の主旨と師の夫人の紹介を頌べて柳宗悅氏を紹介し、宗悅氏代つて簡單な感謝の辭を頌べ直ちに獨唱會に入る。聽衆の拍手に迎へられ兼子女史登壇、端模樣華やかな紫縮緬の裾に緋鹿子絞りの帶上げ。右から分けて左の肩半分をかくした髮が、豐頰皓齒の顏形によく似合ふ。ピアノの伴奏は女史同伴の榊原氏、榊原氏の指頭が靜かに鍵盤の上を叩けば、跳るやうな金屬性のリズムが室內に擴がる。

第一曲は歌劇『サムソンとダリラ』ダリラがサムソンに對する熱情を歌ふところ。熱烈な感情の迸りが激越に近いリズムとなつて夫人の口を衝いて出る。そして潤んだ美しい眼や、膨らんだ綺麗な手が巧みな表情を以て聽衆を魅了した。風のやうな拍手に送られて第一曲が濟む。

第二曲はシューバート作の子守歌三ツ。之には日本語に譯したものもあり前の熱烈な調子とは全然異なつた緩やかなそして惱ましいほど快よいものだつた。

三番は榊原氏のピアノ獨奏、四番はマイエルベアー作の『預言者』ヨハネの母が悲痛な心持をもつて神に祈ると云ふ哀調切々たるもの。斯うして第一部が濟み第二部に入つたが最後のビゼーの『カルメン』に至るまで聽衆を醉はせないものはなかつた。會を閉ぢたのは九時半、五月の夜は靜かな濕つぽい空氣を漂はせ美しい餘韻を聽くに相應しかつた。（孤夫）

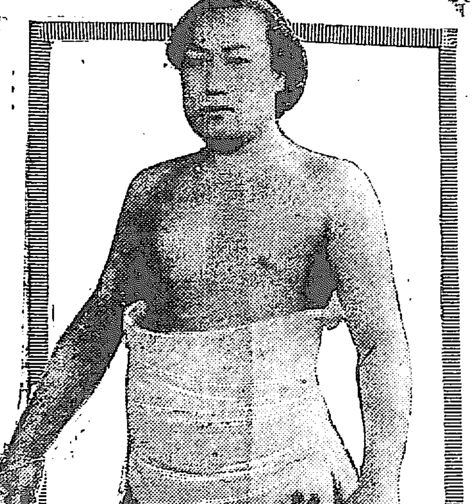
仁川大師大祭

仁川高野山別院にては來る五月九、十日（舊三月二十一日）高祖弘法大師正御影供法會を執行し八日晩より九日にかけて說教法話接待供養例年の如く盛に營む由

學校消息

◆南大門小學校　同校職員生徒二百八十六名は日修學旅行を了へ金剛山より歸城
◆三坂小學校　五日同校職員生徒の一部は開城へ一部は水原へ修學旅行の爲め出發
◆龍岡師範學校　入城中の同校生徒五十九名は六日退城
◆東萊普通學校　入城中の同校生徒七十五名は六日退城
◆鐘路小學校　同校四五兩學年生職員は六日水原へ修學旅行出發
◆普成商業學校　同校職員生徒は五日龍山より仁川へ夜行軍の計畫を決行したりと

新大關常の花
定九郎の異名を持った
物價騰貴の世の中とて仕度金壹萬圓也



東京大相撲五月場所の新番附は既記の如く七日午前五時發表されたが西方の關脇常の花は愈々この番附に依つて大關となる、同人は一月場所後に

大關と確定

以來直に披露の準備に掛かつて昨今漸く仕度が整つたが同じ部屋の大錦が大關になつた時は披露の入費が全部で大凡三千圓で足りたが對馬洋の時にはそれが六千圓となり常の花に至つては物價騰貴の最高潮時期とて一萬圓を超ゆるといふ事である、常の花は

今年廿五歲

で十四歲の時に力士になつて丁度滿十年力士になつたのは父親が角力好きで當時岡山の師團長であつた一戸將軍が日々司令部に出勤する途彼の宅の前を通つて怪童である事を知つてゐるので親父は

一戸將軍に

縋つて出羽の海の門に入る紹介を恐る〳〵依頼すると將軍はこれを快諾して早速常陸山に宛て手紙を出したので常陸山は大に喜び地方巡業の途次小常陸を迎へに出し

翌年初土俵

を踏ませ滿十年目で芽出度大關となつたのである彼れに定九郎といふ綽名があるがこれにはまだトリ的の話がある。これは面白い插話で分部屋のものに連れられて芝居見物に行くと其の芝居が忠臣藏の二ッ玉の場であつたが常の花は子供心に定九郎の見得が氣に入つたと見わて

巡業中など

も仕度部屋に人なき時は常陸山が土俵入りに使ふ太刀を手遊にして定九郎の眞似をしてゐたので誰いふとなく定九郎と異名をつけそれが立派な一人前の力士となつた今日までも誰れ怪しまずに呼ぶやうになつたのであると

富塚中尉葬儀
來る十五日執行

……ニコリスクに於て赤衞軍と戰ひ名譽の戰死を遂げたる步兵中尉富塚泰助氏の遺骨は不日山部中尉宅に到着すべきを以て中尉所屬の富塚隊長は十五日龍山淨土宗大谷寺に於て葬儀を營むべし

運動眼
滿鐵對京倶戰を觀て
XYZ

一般走者がコーナー其他より盜るサインをベースより離れて見る要があるであらうか。サインの行るまでは悠然とベースに在つて然るべきである。打擊について今一つ云へば兩軍共バントを利用する機會に行ふ事のいことと不正確なことである。兩滿鐵の守備はいよ〳〵堅實の度を加へ……プルプレーを演じた場合の如きは……快なモーションの如きは……比身體を自由にコナし得る點は……その技に沈著振りも現はれた後も見れる。一番打者として……の花形たる……恥ぢない。

五人組強盜に銃殺さる
拳銃の脅迫

四月三十日午後七時三十分頃全北金堤郡下……面……番地徐炳敎方に五人組の强盜侵入し三名は徐炳敎の居室前庭に見張りを爲し二名は拳銃を携へ居室に入り吾々は官吏なり金員を提供せよと脅迫せしも徐が應ぜざるや二發まで發砲し肩及び腰部に負傷を負はせ逃走せり徐は賊の逃走後應急手當を加へ全州慈惠病院に來り治療を受けんとせしも遂に途中に於て死亡したが賊は未だ逮捕に至らず（全州）

寬勳洞の火事

五日午後八時四十分府內寬勳洞十五番地書籍商白斗鏞方物置より出火紙屑十五貫燒失即時鎭火せり原因は莨の吸殼が紙屑に燃えつきしものなり

兩脚を轢斷

五日午後五時頃京元線安邊驛□川支線に於て入換へ作業人夫が貨車より貨車に飛移らんとし線路內に墜落し兩脚を轢斷されたるを以て元山病院に入院治療中なるが生命危篤なりと

○飛行將校へ記念賞牌　京城松田自動車商會主松田源男氏は過般京城所澤間陸軍大飛行に際し空界の勇士森和田兩飛行中尉に對し月桂樹の彫刻ある純銀製メタル一個宛を記念として贈呈したりと

仁川の野球戰

仁川ライオン團は百三十軍に對し挑戰し來る九日第二日曜再び運動場に於て會戰すべし尚仁川に於ては新たに明治屋……及び阿野本店の三者に依りて組織されたる實業チームは第三日曜の十六日同じく運動場に於て百三十と對戰の豫定なりと云ふ（仁川）

頓

淺草の凌雲閣が……通り復活して十二階下が……昌だそうですよ△或人が問へば△時の私娼撲滅の參謀長丸山警務官ウムそれは嫌だやうな顏をしたが忽ち破顏一笑『また誰かヤルさ』……ましたもの△露西亞の……市製藥會社ではユーデニツツの發行した紙幣を菓子包に代用していると其筋に顯出たそうだ△其理由は目下使用の紙より紙幣の方が廉いからと甚だ振つてゐる

謝近火御見舞　只佐喜兵衞

全北道廳改築乎
今明年度中 官舍も新築

全羅北道廳舍は現在の儘にては狹隘を感ずるの故を以て一時新築説ありしも經費の關係上中絶し僅に增築修理位に止るかの如く傳へられたるが聞く處に依れば愈々新築に決定したる由尤も其實行は何れ來年度のことゝなるべく計畫内容は現在知事官舍元警務部跡現土木課の所在の地域に新廳舍を新築し現在の警察署を巡査教習生宿舍に增築し同所に移轉せしめ其跡に知事官舍を建築する筈にて之れは急を要するを以て本年度中には實行するらしく先日總督府より調査員を派し調査する處ありたれば近く實現するならんと(全州)

貨物引取時間延長要望
釜山穀商組合請願

京城穀物商組合代表者より京鐵京城管理局を訪問し貨車積み到着貨物引取時限外に係る保管料の徴收は目下金融梗塞の折柄頗る苦痛を感ずるを以て之が延長方を要望したる由なるが其實際鐵道側に於ても之を諒とせるも其實行に就ては規定の改正其他につき手數を要するを以て二十四時間を經過せる際は更に野積みとして取扱ふべき旨回答を得而して野積み扱は其料金保管料の十分の一にて足り商證券發行の便宜を與へらるゝ便宜ありと云ふ京城組合の可否如何を確かめ之に均霑す可く釜山穀物商組合も斯の如く便宜に浴したく之が交渉方を商業會議所に委囑し會議所は此旨五月三日附を以て滿鐵釜山營業主任並に南滿洲鐵道會社京城管理局長宛請願せりと(釜山)

安東縣市況
安東縣に於ける重要貿易品最近の状況に就き聞く所に依れば次の如し

砂糖 需用期に入り例年好況を呈すべき時期なるも四月下旬に入り銀相場大暴落の爲日本製糖及奉天製糖は賣れ行き殆んど杜絶の姿となれり香港糖は銀建なる關係上賣行き比較的良好なりしも銀相場の先行懸念にて思ふ樣賣行き振はず下旬に於ける出來高は僅に六七百俵見當の薄商内に過ぎざりき銀相場の落ち付かざる限り目先好況は望まれ難かるべし

麥粉 下旬に於る相場は北滿粉五圓二十錢鐵嶺粉五圓四十錢見當を唱へ居りたるも下旬に入り俄然銀相場の暴落の爲兩建なる上海粉は滿洲粉に比し四五十錢方割安となり爲めに滿洲粉の賣行杜絶せるに反し上海粉は相當賣行きを見たり在荷約三萬袋見當なるも銀相場の新捲激しき爲目先市況の恢復覺束なかるべし

柞蠶糸 日本生絲益々下落の爲柞蠶絲相場も之れに連れて下落一時の高値一千七百五十圓見當に比すれば實に七百圓方の下落を示し目下一千圓見當にて買人見送りの有樣にして殊に日本内地に於る金融逼迫は手持筋の投げ賣となり市況益々惡化しつゝあり目先市況の恢復は當分望まれ難き状態なり

豆粕 内地の不況と銀安とに依り相場益々下落安東貨車乘り二圓八十錢見當二三萬枚の賣手合を見たるに過ぎず閑散裡に下旬を逐れり

石油 銀安の爲め賣行き不活潑にて四月下旬に入り僅に三千箱見當の手合せを見たるに過ぎず而品薄の有樣なるが如く目下の相場は虎印九圓二十四錢亞細亞八圓九十一錢星九圓二十四錢幸福八圓九十一錢を唱へ居れり(安東縣)

新義州在穀量
新義州に於ける雜穀は目下財界不振の打撃を受け時價暴落の爲慘憺たるものあり取引殆んど杜絶の姿なるが現在の滯貨同程あるかは正確の數量として知るを得ざるも大略左の如きものなるべしと云ふ(新義州)

▲大豆五千叺▲粟一萬六千袋▲高粱一萬七千二百袋▲包米五千三百袋▲蕎麥一萬三百袋▲玄米一萬八千叺▲大麥一千七百五十袋▲兩餘の雜穀一萬四千袋

鴨綠材内地輸出
成績頗良好

朝鮮材木株式會社は昨年十一月九州方面に帆船二隻に松杉紅松の原木を輸出したるが其成績頗る優良なりしを以て近く更に帆船(百二十噸積)一隻に原木を滿載して關門地方に輸出を試むべし又安東挽材株式會社は去月十九日杉松紅松板二車を岐阜縣の某材木商店に向け試驗的輸出を試みたるが這は主として建具用として檜材に代るべきものを輸出せしものにして全然鐵道輸送によるものなるが内地の關税を除きたる一車の運賃は約三百二十圓を要する由なるが本月中旬までには其の成績判明する見込みなりと(安東縣)

在鄉軍人總會
仁川分會は十六日

仁川在鄉軍人分會は來る五月十六日午前十時より第十回總會を開催し役員改選勅諭捧讀式事務報告來賓講話軍歌合唱食卓開始あり續いて銃槍擊劍試合等を爲すべしと向は正會員には客月末各區委員を經て參會通知状を發送せるも郵便の事情の爲め或は通知漏れあるやも計り難く若し該當者にして參會希望の向きは會費金一圓五十錢を添へて七日迄に税關構内理事宛に申込辨當券受領の上當日參會せらるべしと(仁川)

會寧選擧結果
會寧學校組合に於ては四月二十八日議員總選擧を行ひたるが有權者百四十八名中投票者百十名にして開票の結果左の八氏當選したり

▲七十一票小池興吉▲六十二票澁谷義一郎▲六十票中丸俊藏▲五十一票渡邊健重郎(新)▲五十一票平田鐵次郎(新)▲四十八票尾崎一平(新)▲四十七票平山茂十(新)

仁川驛客月成績
四月取扱たる成績は收入合計七萬九千九百八十九圓六十八錢客車收入一萬四千四百十二圓五十六錢貨車收入六萬五千五百七十七圓十二錢之を前年同期に比すれば何れも減少を示して客車收入三千六百餘圓貨車收入五千五百餘圓合計九千二百三十八圓を減少せり乘車人員五千九百二十四人降車七千九百八十八人入場者四百六十八人手荷物發送十八萬六千七百二十斤到着十二萬三千三百十三斤貨物發送二萬五千二百十四噸到着五千八百五十九噸を算す(仁川)

椢峴驛客月收入
椢峴驛は收入合計三萬四千八百二十一圓客車收入三萬二千三百五十四圓貨車收入二千百七十三圓雜收入二百九十二圓にして前年同期に比すれば客車收入一萬三千六百七十三圓貨車收入一千七百九十九圓雜收入百五十八圓何れも增加となる乘車人員二萬九千六百六十一名降車二萬八千三百二十六人入場三千二十八人小手荷物發送二千二百五十四斤貨物發送百五十六噸到着八十九噸を算す(仁川)

府協議員重任
四月末限り任期滿了となる木浦府協議員七名は悉く重任されたり(光州)

高根信禮、木村健夫、藤森利兵衛、山野瀧三、村上直助、金商燮、金永鶴

春川金融總會
春川金融組合第十一回定期總會は去る四月二十六日同組合所内廣庭に於いて開催李組合長開會の辭を述べたる後華川金融組合兼任龍尾理事の決算報告をありたるが本年度は多少の損失ありたりと(春川)

小學教室增築
新義州小學校に於ては目下煉瓦建一教室の增築工事中なるが更に來年度に於て一教室煉瓦建廿七坪五合の新築をなし同時に舊校舍の一時移轉改築模樣替へをなす筈なるが其工費は約七千圓なりと因に前者は六月中竣工後者は七月中着手の豫定なり(新義州)

東拓更任披露
東拓木浦支店にては現支店長二宮德氏並に前出張所長阪本宮次氏の更任に付五月一日夜光州春の家に官民有志五十餘名を招待し披露宴を催せり(光州)

材木商懇親會
新義州材木商組合は五日午後七時より公會堂に於て春季懇親會を開くべしと(新義州)

朝鮮材木成績
朝鮮材木株式會社は本月末決算期にて來月中旬頃株主總會を開催する由なるが前期は三割の配當をなしたるに本期も殊越材木の賣行き非常に好成績なりしを以て優に三割の配當をなし得べしと觀測されつゝあり(新義州)

製函試運轉
新義州 昨冬來工場の建設及機械據付け工事中なりし新義州製函株式會社の諸工事は非常に進捗したるを以て十五日頃試運轉をなし成績良好なるに於ては直ちに製函に着手する筈と(新義州)

參事官視察
總督府參事官張間源次郎氏は三日夕來釜せるが四日朝釜山府廳を訪ひ行政事務の視察を爲せり(釜山)

石下山人畫會
朝鮮金剛山の勝景並に四君子を最も得意とする石下山人韓伯内地漫遊の途を機とし釜山に於ては木田府尹橋本署長其他數名の發起にて五月九日釜山商工俱樂部に於て畫會を開催し餘興として席上揮毫し會員に分配すと(釜山)

モヒ患者と密賣者檢擧
全州警察署大活動

全州警察署にては去る二十八二十九の兩日に亘り一齊に大搜查を行ひたる結果モルヒネ及びコカイン注射又は密賣者等數名を檢擧したるを手始めに引續き其の後關係者多數を引致しつゝあるが拘留處分を受けたるもの十二三名に及び尚ほ密賣者にして多數モルヒネを貯藏し居たるをも押收處分を行ひ居るが之に就て眞鍋署長は語る『鮮人の慣習として古くから斯る事は行はれて居る樣だがモルヒネを一度でも注射する癖がつくと最早何うしても止むる事が出來ない夫れが爲相當財産を有するものも注射費に蕩盡して遂には困窮に陷り尚ほ貧困者は忽ち注射費に窮したる揚句コソ泥を働くといふが如き惡傾向を醸す根本となる故に今後は一層嚴重に處分し斯る惡癖を根本的に絶滅せんことに努めねばならぬ』云々(全州)

俠客奇譚 祐天吉松
第二八席 神田伯山講演

隼『就ては一家殘らず引纏めて來るつもりだが、江戸へ立つた後で四の宮の仲間吉松に四圓貸しがあつたなど、前町の町人や朋友に云はれるやうな事があつてはならぬから、給金の外に長い奉公をした褒美として十兩遣はすから、是れを以て總ての始末を致して來なさい』吉『先生、有難う存じますが其の御心配は御無用に願ひます、人に貸しはあることも借は一文もございません』隼『隱すなよ』吉『何で隱しを致しませう』隼『左樣か』とは云つたが猶は念のため若黨の神戸要助をして内々諸方を尋ねさすると、成程吉松に借があると云ふ者はあるが、貸しがあると云ふ者は一人もない、扨ては全く眞人間になつた理と四宮先生も喜んで、愈々五七日經つて水戸を出立し江戸表小石川の屋敷へ到着いたし、五日間御休息の上、隼人先生殿樣に御目通も相濟み以來御手を取つて御指南いたすことに相成りました、所が四宮隼人の評判の好い事、御家中競つて入門を致すと云ふやうな譯で、奧樣、お孃樣は勿論吉松も若黨要助も喜んで居ります、茲に一月ばかり別段のお話もなく或る日吉『さて先生』隼『何だ吉松』吉『淺草田町二丁目の武藏屋半次から手紙を貰つて先生の所へ上がりまして、永らく御丹精を受け、是れまでにして頂きました、所が江戸へ出て參つてまだ顔出しをいたしません、萬一途中にでも會ひました時に、目と鼻との間に居ながら顔一つ出さねえ不實の奴だと云はれても恥かしうございますから、今日一日お暇を頂いて樂に行つて來やうと思ひますが如何でございませう』隼『アゝ其れは能く氣が付いた、物には謝する禮あり、拙者方へ參る手數を得た其の禮は述べなければならん、行つてまゐれ〳〵然し半次と云ふ奴は人間は却々出來てゐるが何うと云ふ譯か隱れた所があつて此方の氣に入らぬことがある、それは貴樣も知つてゐるだらう』吉『ヘエ』隼『其の内へ長く居てはならぬ、惡い事には染まり易いから長々話してゐる中に魔道に陷るやうなことがあつてはならぬから』吉『承知いたしました』隼『なれども彼は元我門人、勘當はしたやうな者の只々困つた者だと此方が嘆いてゐると云ふ事を云うて呉れ』吉『畏まりましてござります、左樣なら行つて參ります』と部屋へ退つて吉松が吉『アゝ良い旦那だなア行つたらシンミリ意見をしてやらう、イヤ那んな、利巧者だから、何も彼も承知してゐるんだ、人間は癖と云ふものは仕方がねいものだ』と考へながら祐天吉松は新しい葬大帯、眞鍮の磨き立つた木刀を打込み、風呂敷の小さいのを懐へ入れて表へ出たが、之から本郷へ出るのが順だが、俺も本郷二丁目に暫くゐた、那れは加賀屋の養子だ、若旦那の吉松だ、加賀屋の家を出てアノ見すぼらしい樣は何事だと必ず人に云はれる、俺は宜いがお舅さんや女房子に恥を搔かせるのが氣の毒だから頬被りして行かうと淺黄の手拭で鼻の突先へ頬被りをして、衣紋坂を上がれば本郷二丁目だが、俺は幾つになつたか三ツの時に別れて四ツ五ツ六ツ七ツ八ツ、オ、モウ九ツになつた、どんなお父さんが傍へ來たか、未練ぢやアねいか、おぬいも無事でゐるか、又女房や姑に變りはないか、外ながら樣子を見て行きたいと、本郷の大通りへ來て、アゝ世の中は三日見ぬ間の櫻哉、大分樣子が變つて終つた、オヤ〳〵此んな所へ下駄屋が出來た、アゝ立派な呉服屋が出來た、大層好い町になつた、今に電車が通るだらう……此處が加賀屋の家だなと思ふ處へ來て見ると其んな家は無い、ハテナ……アゝ喜福寺の門前に空地があつた、加賀屋の御屋敷へ近いから越し度いと云つてゐたから喜福寺前へ越したかも知らん、滅多の所でも聞かれないがと氣が付いて見ると隣家の普請が新しくなつて居る。

○宮内省御買上 福岡工業試驗所に出品せる全南道海南部鐵石製造組合の製品鐵石印材三ッ組は東宮殿下行啓に際し御買上の光榮を辱けたり(光州)

四日會小集
社内の素人同士が集つて美酒佳肴を飲み且つ啄み俳句を作る。俳句と云ふ詩型で各自の藝術的良心が滲み出してゐまいか、四日の晩の會合なので四日會と名付けた

△叡の 金魚に爽かな朝明け　　雅江
△梢風に鳴る幟合祭してあれば　　斗園
△鳥の幟りのはためき流し出立した　　石平
△二男のすんなり若葉哉　　靜雄
△若葉暗く既蜩鳴き初めり　　靜太郎
△静かな日の初子健かに立つ幟　　光
△人ないつぱつたのが恐ろ若葉くらし　　眞三

將棋新手合(一)
於京城黃金町三丁目一二五 滿呂木將棊所

角落番 六段▲滿呂木光治(京城) 三段△松本武正(木浦)

(圖は四二金迄の局面)

△持駒 松本氏 ナシ

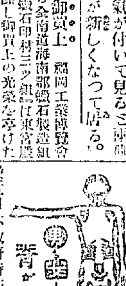
▲六二銀△七六歩▲五四歩△五六歩▲五三銀△七八銀▲六二金▲五八金▲六四歩△六六歩▲六三金△二六歩▲四二玉△二五歩▲三二玉△四八銀▲四七金△六七金▲四二金△二四歩▲同歩△同角▲二三歩△六八角▲同金(以下次號)

五月八日
(舊三月)二十日 ▲土曜日▲甲の八へ寅 六白鬼宿戊亥▲佛滅 おさむ

▼六白▲鬼角纏まりのつかぬ日
▼七赤▲正午少し前より物事思ひのまゝに運ぶ大いに進んで吉
▼八白▲陰德あれば陽報來る日 商事正直に爲さば其の甲斐あり
▼九紫▲物ごと思ふ壺に嵌まり滯り無くスラ〳〵と捗る日
▼一白▲大事は午前中終るが利
▼二黒▲總て調子に乘るは不可
▼三碧▲能く考へてからが第一
▼四綠▲何事にも油斷は敵の日
▼五黄▲纏まり好き日萬事に吉

生殖器衰弱者

人生無上の快樂を得る事能はざる者にて眞に同情に堪へざる所なるが東京同仁院主が多年苦辛研究せる療法による時は陰萎早漏遺精夢精快感減少手淫の害に惱める人も忽ち元氣旺盛となる事不思議なりと云ふ同病にて惱む方は遠慮なくハガキで東京市京橋區築地町同仁院へ申込めば人助けの爲め密封無料贈呈さる



◎小男を大男とする 手輕に背が高くなる

日本政府特許局の登錄を受けた新しい伸長器は全身の骨を伸し小男も忽ち大男となる 東京京橋區 伸長器械 …

見よ!見よ! 毛布 半價發賣

謹近火御見舞 京城旭町一丁目市場内 精肉 鷄肉 豚肉 卸小賣 旭屋精肉店 電話一〇五四番

謹近火御見舞 京城旭町一丁目入口 小間物 化粧品 雜貨 牛皮袋物 旭屋小間物店 富木兄弟商會

謹近火御見舞 京城郵便局前 履物商 勉強屋 電話四四四番

謹近火御見舞 朝鮮京城旭町一丁目 山本洋品店 電話一〇二五番

謹近火御見舞 京城旭町一丁目二〇一 吳服太物 ゑり治 立野龍雄 電話二五六二番

謹近火御見舞 京城旭町一丁目一番地 東京履物 成田屋商店

謹近火御見舞 京城旭町一丁目 小林醫院 電話六九二番

謹近火御見舞 京城旭町一丁目 江副商店出張所

謹近火御見舞 京城旭町一丁目 深堀精肉店 電話一五一九番

謹近火御見舞 京城旭町一丁目 ゑり京旅館 電話六五九番

謹近火御見舞 京城南大門通二丁目 靑木堂 電話四一〇番四二一番

謹近火御見舞 京城旭町一丁目 一六軒 電話二二八七番

謹近火御見舞 京城旭町一丁目 さらしな本店 電話一一〇八番

謹近火御見舞 京城旭町一丁目 神崎理髮舘 電話一八七八番

謹近火御見舞 京城旭町一丁目 煙草卸商 小寺商店

謹近火御見舞 京城府旭町一丁目 東屋 兒島數馬

謹近火御見舞 京城旭町壹丁目入口 京染商 桐野宗治 電取次三七九番

謹近火御見舞 京城本町旭町通り かもじすき毛かつら ヨドかくし製作卸商 田中德藏

謹近火御見舞 京城府旭町一丁目 きらく事 堀内寬二郎 電話三七九番

近火御見舞 京城府廳

謹近火御見舞 朝鮮京城旭町一丁目 諸細工商 藤井清商店 電話二五七六番

謹近火御見舞 京城旭町一丁目二〇二番地 酒井代書事務所 電話一五九八番

謹近火御見舞 綿蒲團商 谷口義藏 京城旭町一丁目 電話一一三八番

謹近火御見舞 玉突場 旭松亭 京城旭町一丁目二番地

謹近火御見舞 魚仲買商 蒲鉾 黑田德太郎 京城旭町一丁目

謹近火御見舞 大和屋古物商 米田六亮 京城府旭町一丁目

謹近火御見舞 食料品問屋 川西商店 京城旭町一丁目角

疲勞を醫し新活力を賦與すべき模範的强壯料

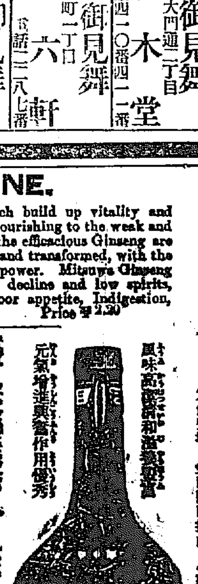
◎ミツワ人參葡萄酒
みつわ・にんじんぶどうしゅ

定價壹圓 金貳圓貳拾錢 (内地以外は關税運賃を加ふ)

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength, is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 2.20

風味高尚調和滋養增進 元氣增進興奮作用優秀



(現品寫眞圖)

本品は最近科學的研究を經て、效力卓絶なりと認められたる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして濃厚、其の味は濃厚にして輕快、坊間流布せる類似品とは全然其の趣を異にし能く何人の嗜好にも適應し、元氣を增進せしめ、榮養の佳良を盛にし身體の強壯を齎らし、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き、肉體的に新活力を賦與し、活動能率を增進する上に於て他の物を以て代ふべからざる效果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、清涼なる水或は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一、元氣を盛にしたい人 一、精神を爽快にしたい人 一、體力を增したい人 一、身體を強壯にしたい人 一、元氣良く活動したい人 一、延年長壽を願ふ人 一、精神や筋骨の疲勞た人 一、早く回復したい人 一、食餌を進ませたい人 一、消化を良くしたい人 一、榮養を良くしたい人 一、精力が減り元氣の無い人 一、勉強又は勞働して疲れた人 一、生來虛弱な人 一、身體の疲憊して居る人 一、貧血して居る人 一、顔色蒼褪め艶の無い人 一、手足や腰腰が冷て寒い人 一、つかれ易い人 一、悲しい事も無いのに泣きたい人 一、時々氣を失ふ人 一、神經衰弱に惱んで居る人

食慾催進榮養改善に効力無比なる理想的滋養料

◎ミツワ規那鐵葡萄酒
みつわ・きなてつぶどうしゅ

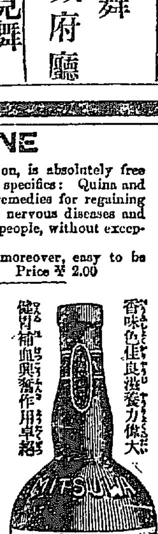
定價壹圓 金貳圓 (内地以外は關税運賃を加ふ)

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual.

Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated. Price ¥ 2.00

香味佳良滋養力偉大 健胃補血興奮作用卓絶



(現品寫眞圖)

本品は芳香醇良なる葡萄酒を基礎とし、人造著色料を用ひず、又制水等の增量行爲を加へず、純良有効なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に容易に變敗する憂なく、規那及葡萄酒の健胃、補血、興奮、强壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、完全なる吸收性及同化性を併有し、而も不快の臭味毫も之なく、天然の佳香美味を具へ、食慾缺乏、榮養不良、慢性の發熱並に下痢、貧血、萎黄病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、産後並に病後の衰弱、一般の虛弱等に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり。

▼如斯人は◎ミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし▲

一、食慾の進まぬ病人 一、滋養の食べたい病人 一、元氣の衰へた病人 一、貧血して居る病人 一、産前産後の滋養を要する人 一、病後の衰弱を早く恢復したい人 一、陰鬱で頭痛病身の人 一、早く健康に復したい人 一、顔色惡く瘦せた人 一、下痢の永く續いて居る人 一、萎黄病など血液の病に罹つて居る人 一、神經衰弱や胃腸病其の他慢性の病氣に永く苦しんで居る人

發賣品目錄御申込次第發送呈 ミツワ石鹸本舗 東京日本橋區橘町 丸見屋商店

…ンスクに於て會商の結果協定成立し之に基き露支通商は再開さるゝこととなれり又支那は東支鐵道に對する露國側の權利を認め支那軍を國境より撤退せしむることを報告せり露支關係は再開せられたるより支那使節はイルクーツクに向つて出發せ

皇太子妃薨去と英服喪

瑞典皇太子妃マガレット內親王（コンノート太公長女）薨去せるより英國に於ては三週間の服喪を仰出されたり（倫敦電報）

商況

株式

安東現株特電

◎六日

	十日限	廿五日限
安取（寄）	二八、六〇	二九、二〇
同（止）	二八、五〇	二九、二〇
出來高	八〇〇枚	一三〇〇枚
滿洲（寄）	………	………
同（止）	………	………
當限出來高	二〇〇枚	
先限出來高	………	

京城現株 標準値段

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	値段
仁取	四〇、〇〇	△三一、〇〇
京株	一二、五〇	△三一、〇〇
安信	一二、五〇	△三〇、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	△一三〇、〇〇
同新	五〇、〇〇	△五一、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	六一、〇〇
殖鐵	五〇、〇〇	四五、〇〇
東拓	五〇、〇〇	六〇、〇〇
同新	一二、五〇	二二、〇〇
鮮土	一二、五〇	一五、〇〇
大土	一二、五〇	一〇、〇〇
東亞	一二、五〇	▲三一、五〇
朝紡	一二、五〇	△二八、五〇
鮮毛	一二、五〇	二二、五〇
鮮糖	一二、五〇	二四、〇〇
朝興	一二、五〇	二〇、〇〇
皮革	一〇、〇〇	一八、〇〇
朝畜	一二、五〇	一三、〇〇
東醸	一二、五〇	一三、〇〇

留相場暴落

某所着電＝浦鹽に於ける留相場崩落し日本貨幣百圓に對し五萬留となり爲めに商業困難となり露國飛行商店等の營業不能の狀態に陷りたるものありチウリン、クンス等の大商店は留建て商品を悉く金建てに改め日本の貨幣にて賣買し始めたる外露國義勇艦隊も三日より乘客貨物運賃を日本貨幣標準に改めたり是れ西伯利經濟界に於ける日本の優勢を示せるものにして一時悲觀せられたる西伯利貿易は日本の爲め頗る有望視せらるゝに至れり（東京特電）

選擇買時代 ●●●● 砂糖石炭木材

市場の大混亂も強制的解合と處分玉入札引受とに依つて因果玉も漸く一掃され近く立會開始の段取に漕ぎ附けたのは先づ以て御芽出度い次第である其處で今後の株式が如何に展開され來るか之は刻下の重大問題にして財界一般の注目する所であるが

▲**現在の株價** は大體に於て底直に近いこと最早疑ふ餘地がない且財界の前途に對して有らゆる方面に悲觀說が鼓吹されて居るが投資家としては寧ろ此悲觀時代に活躍する必要がある戰後の景氣は既に轉還されて居るとしても將來尙ほ二期若くは三期間優に收益を增加し得べき見込確實なる株式會社は決して少くはない此見地からみるも株劵種類の選擇は

▲**投資の眼目** として多大の注意を拂ふ必要がある、先づ砂糖株の如き若くは紡績株の如きは將來最も有望なる種類の株劵であるが或は將來供給の不足斷落なる石炭株の如き木材事業株の如きも資本家が安心して投資し得べき種類の株劵であらう試みに砂糖株の最近の狀況を見るも新高製糖會社の如きは二十割と云ふ驚くべき

▲**好配當を** 發表して居る明治製糖も又十割八分の配當を發表し鹽水港、東洋製糖の如きも十割の配當である瓜哇に於て買附けた各砂糖會社の外糖は產地に於て二十五萬噸と云ふ巨額の利益輸貫が行はれて居る此莫大な利益は即ち次期の決算に現はれる譯であるから內地糖と外糖との直鞘懸隔が尙ほ維持されて居る關係から云ふも糖價の將來は毫も悲觀する理由がない我內地糖の如きも歐洲加奈陀北米等へ既に五六萬噸輸出されて居る叙上の關係から云ふも砂糖株の將來は頗る有望である

▲**戰後の殷盛** 時代が既に經過して財界悲觀の時代が到來したが眞の買場は即ち斯かる時に發見さるゝものである戰爭後の市場活躍の徑路を顧みるも六箇月間買上げた揚句三箇月間の下げ相場を以て整理を終り更に又六箇月に對する三箇月の整理を要しつゝ何回も循環されたのである去れば假令

▲**下り坂時代** の相場にせよ大暴落の後に反動の來るは當然の步調である英國の如きも財力稍同復の報が傳へられて居る我國の如きも根底より財界が疲勞し切つたと云ふ譯でもない生糸の驗出に一生面を開き貿易狀態にして多少同復の時期來らば財界も亦躍生的活躍の時代を望み得るは必然である要するに株式は既に選擇買時代が熟しつゝあるのである

大阪増田ビルブローカー銀行代理店
公債株式現物問屋
丸二株式店
京城永樂町二丁目
電話長二四五九・一九四八
受信略語（〇二）又ハ（〇）

株式氣配特電

氣配良し東株二百十二圓（六日東京發近藤商店入電）

同別報

諸株一齊引締り東株二百十圓新東二百五圓郵船百五十五圓郵新七十一圓鐘紡二百九十五圓滿糖廿九圓（五日東京發丸五商會入電）

五六兩限解合

五、六兩月限り株式解合の詰果は五日午後三時頃に至らざれば詳細は判明せざるも正午迄に知り得たる所に依れば五月限賣希望は八千九十株買希望一萬四千五百八十株六月限賣希望二千四百五十株買希望五千三百八十株にして何れも買希望多き爲名柄七十二種類は買物超過即ち決定し居れば六七種類の賣物大體に於て結果は良好なりと而して殘れる分に就ては午後四時より此の前と同じ方法にて競賣に附する筈なり（東京電報）

取引所と紡株

大新百九十圓割れとなり取引所は特に不勢を示したるが之れが主なる原因は這回の株式市場立會不能は主として當所格即ち東京は東株新舊大阪は大株新舊の取組に傾せるものなる故を以て當所株の定期賣買禁止說を爲すものあり若しは大株は東京主力株となり東株は大阪の主力株となり唯

東西位置を轉顚す

るのみにて格別の影響なきが如くなるも賣買する上に大なる不便あり從つて取引所株に大打撃なき能はざるべしと雖も株式市場の現狀に徵し將來は知らず此際之れを決行するが如き事は萬なかるべく蓋し信を措くに足らざる說なるべし紡績株は綿絲暴落せる爲め先約品受渡難を氣構へらる他面異種株に對比し比較的買れ易き點より資金の必要に迫らるゝ側の賣物あるに取引所に次ぐ不勢を示し日紡の如き百四十六七圓と頭目踊りにて定められたる定期因果玉引受値段より更に十圓安となれり

株式 公債 現物賣買
京城本町二ノ二〇 喜樂館東隣
高松商會
電話長 三一八五 二六〇六
受電略 タカマツ

奉證紛擾問題 遂に訴訟沙汰

紛擾中の奉天證券問題は愈々官方の强硬派は訴訟の腑を固め合ひ且つ辯護士を代理人として手續きしたるに依り赤塚總領事は該問題を新聞に掲載するは奉天財界を擾亂するものとの理由に依り一切掲載を差止めたり（奉天特電）

京城現株市況

京株のガタ落ちは他の諸株にも惡影響を及ぼし一時買人氣の中心を爲せる殖銀鮮銀も昨今行惱みの商狀を示し殖銀權利八圓唱へにて拂込み二十圓五十錢の手合あり鮮銀も親株百三十二圓處より三十圓を高値に殘して二圓方拂込み新株は五十三圓を唱へ二圓方引緩みて五十一圓唱へとなり東拓二新配當落ち二十二圓より一圓五十錢と小甘く柔證顯著なる仁取さへも二百二十二三圓よりの一圓乃至二十圓ドタに小弛みたるが獨り東亞新のみは一割八分の配當とすれば時價三十圓以上の利廻りに當る摑みは一割以上の利廻りに當るを以て採算筋の買狙ひとなり三十一圓より一圓五八十錢を唱へらるゝに至れり

公債株式問屋
京城府光化門通
丸八商會
電話三六〇〇番
電略〇八叉ハ（マルハ）

京株ガタ落ち

京株は四十圓を高値に殘して漸落步調を辿るに至れるが昨夕刻より頓に急落の兆を現はし午前中六七圓唱へなりしもの午后四圓にて二百枚の手合出來更に今朝三圓五十錢の商內ありて後二十圓の賣物を呼びたるも先安見越の爲め買躊躇の振合あり眼先三十圓臺割れを再演すべき形勢となれり

東亞買新氣立

東亞新株は從來當地方株式投資家の鬼門として忌み嫌はれ此株に依つて利益を收めたるものは恐らくあるまいと云はれて居たが時價二十圓拂込み三十圓摑みは一割以上に當る處より弗々採算筋に依つて買狙はるゝ振合ありあり爲めに昨今は三十圓以下の買物多く一圓より一圓五七十錢見當を唱へらる

株界片々

▲かう金利が高くなつては株も下る道理だつてある弱氣の銀行家は萬爪らしい顏をして語る▲殖銀株でも增資の話がなかつたら▲ナゼなら四十六圓の配當の七分の利廻りに買ひ現株卅五圓の價値しかない▲一割以上に買ふのは愚だかう金融梗塞が續いては拂込み割れの實現は乾度來る……▲朝鮮紡織にしても七分の配當だ多少前途見込みありと云つても十圓のプレミアム二十二圓の相場はドコから出てゐるか▲三百圓だ、七割配當たから一圓いさゝか馬鹿々々しい鐘紡さへ二分弱に落ちてゐる▲朝鮮紡織が年三分七厘の利廻りは少し筋チガイだ……と▲成程一應尤もな所もある斯樣な採算家があるために東株や大株も二百圓を割つたりするんじやらう▲鮮銀も百三十圓唱へであるがイザ買ふなれば六十圓出さぬとない▲こは美濃部總裁の談だと云ふ矢張り自行の株は安く云ひたくないらしい▲興鐵の解散說は會社の株主を喜ばしてゐる▲株主を喜ばし又重役を喜ばすのならば解散が一番よからうではないかとは某君の談だつた

◎京阪金利 五月五日の現在左の如し

	東京	大阪
コール	一六、〇	一八、〇
無條件	一五、〇	一五、〇
翌日物	………	………
六十日物	三〇、〇	三〇、〇
普通取引	………	二八、〇

◎日銀帳尻 五月五日現在左の如し

發行高	一、三三五、〇四四、〇〇〇
正貨準備	九一七、〇〇四、〇〇〇
限外發行	二六二、〇〇二、〇〇〇
貸出高	八一九、五二五、〇〇〇

◎鮮銀券日報 五月五日の現在左の如し

發行高	一二六、一五五、二一九
正貨準備	四七、五九七、〇三二
限外發行	二八、五五八、一八六

米況

東京期米特電

◎六日前場

當限寄付	四十一圓八十一錢
同 止め	四十三圓五十四錢
中限寄付	四十一圓丁度
同 止め	四十一圓九十九錢

◎同日後場

先限寄付	四〇、〇九
同 止め	四一、〇〇

大阪期米特電

◎六日前場

當限寄付	四十一圓九十七錢
同 止め	四十二圓九十九錢
中限寄付	四十一圓八十錢
同 止め	四十一圓七十九錢

◎廿四日後場

寄付	四〇、〇九
高値	四〇、八九
安値	四〇、六〇
止め	四一、〇六

神戸期米特電

◎六日後場

當限寄付	四十三圓二十八錢
中限寄付	四十二圓十錢
先限寄付	四十一圓九十七錢

◎廿四日後場

寄付	六日前場
高値	四一、一〇
安値	……
止め	四一、六五

下關期米特電

◎六日前場（變り）寳易樂觀

	當限	中限	先限
寄付	四〇、二五	四〇、三九	四〇、三一
高値	四〇、三三	四〇、三三	四〇、三三
安値	四〇、二九	四〇、三四	四〇、四〇
止め	四〇、三二	四〇、四四	四〇、四五

釜山正米特電

內地期米暴騰を入れ今朝市況色めきしも賣物薄の爲め商內面白からざるも大口物一口あり二千二百個の手合行はれたり氣配は三四十高の三等神力四十三圓二十錢所穀良四十四圓二十錢所を示せり 大豆 弱氣配なるも大體の氣配は慶山大邱十錢上滑りの二十二圓四十錢所を示せり（釜山特電）

群山正米特電

本月末四十三圓二十五錢六月中三圓五十五錢同末三圓二十錢現物三圓丁度（六日）

仁川期米

六日前場（氣崩れ）

今朝天候東南の風に小雨を添へて買熱狂せし强派の頭を冷し昨後場阪地の止め高に今朝の氣配手堅きに拘はらず氣崩れして當出來ざるが中三十九圓九十錢と七十丁安に寄付きしかば人氣の集注せる先限は 四十圓十錢と

急轉直下の八十丁

下放れに始め四十圓丁度と突飛けしが安値は㋑の優勢買ひに㋙㋐ウの手揃買ひに㋛の出力の買浴せも利目薄く又復八十錢と跳返したるが戻りは小口の手詰め賣りに軟派の防戰を加へ六十五錢と大混戰裡に引▲第二節 當出來ず中四十圓四十五錢より八十錢と反し七十五錢と㋙買に弛みしかば限も四十一圓丁度と前日の高値を上廻せりしが地場二流筋の防戰に賣抑へ六十五錢と下押しに引▲第三節 當出來ず中㋛買八十錢より五錢引締まりして先限は五十五錢と下寄りせしが押目待に力田㋑〇カよ買七十三錢と跳返せしが戻りは㋛㋙㋐㋑の賣浴せに六十三錢下引け▲第四節 當中出來ず先六十錢より六十摑みに採合ひ四錢に引▲五節 當出來ず中七十五錢買に九十錢と引締まりしかば先六十三錢と始め八錢と上向きし打拐〇カの投物に六錢と辿り地筋の途轉買弛に八十五錢と跳ね場二流筋の防戰に七十錢と小地みて大引せり

仁川海岸町四丁目三番地
金子炳準仲買店
電話（長三二四九番）

浮動的高下

昨年の凶作に手を燒きし農家は天災季を控へ昨今又復買惜みの念を萌さし各集散市場の在米漸減の振合ひとなれる折柄雨量不足による麥作の不良と俟つて氣直り移りし爲め續騰の結果は四十圓の關門を突破し九十五錢と跳ね九十錢と打止め後場は四十移りに人氣一入强硬となりしが朝來の降雨によりて流石熱狂化せんとせし買方を挫折せしめ却つて投げ物を喚起するに至り中限三十九圓九十錢先四十圓十錢より四十圓と案外脆ろき崩れを見せたるが肝心の阪地高に軟派追戰を見合せたるより俄然買氣を勃發し二節は四十一圓丁度と百丁の反騰を演じ跡降雨と賣叩きに四十圓五十五錢と引際大阪の四十一圓二十八錢の高報に接するや再び當偏四となり八十五錢と跳返し七十錢と手堅く打止め此處場面は動もすれば買熱狂に變せんかの傾きあり

各地更に爆發

此一兩日來人氣稍々硬化に傾きしとはいへ尙大勢不安の念去らざりしが爲め依然浮足狀態を脫せさりしが今前場の寄付は大阪四十圓八十九錢と手堅く之を安値に殘して四十一圓六十錢の高他止めを報じ後場は更に一圓九十七錢の寄付を入れ東京及其他の各地又一齊高步調となり人氣急轉熱狂的に傾かん風情を示さ

れるが要すちに過般來悲觀の極に達したる揚句とて漸く反動の萌芽を發し財界救濟貿易等に伴ふ三品高等を鳴物に各自買氣を集注し來りしが爲めなるも果して此の邊の立直りが否がは未だ連斷を許さゞるものゝ如し

	寄付	止値	高値	安値
五日後場	四〇、四〇	四〇、九〇	四〇、九五	四〇、三五
六日前場	四〇、四〇	四〇、七〇	四一、〇〇	四〇、〇〇

	一節	二節	三節	四節	五節
公定値段	四〇、六〇	四〇、四九	四〇、四七	四〇、七六	
▲平均値段	四〇、五八	四〇、八一	四〇、六七	四〇、六一	四〇、七四

	當限	中限	先限
限入値段	四二、〇〇	四〇、八七	四〇、六七
現在取組高	二萬二千四百石	一萬千四百石	三萬二千九百石

出來高 四十四萬七千三百石

⊡ 仲買店
仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
電話（長九〇五番 四四番 八三二番）

後場更に躍進

前場阪地の高移りに拘はらず突然の雨に買氣を組裂して伸力頭はさるのみか人氣の頭腦に賣せられしが引跡大阪前出め四十一圓六十錢の限の爆發に後場は一氣に

賣過ぎを曝露

し當出來ざりしが中四十一圓二十錢より㋑買に五十五錢と反騰や萌せしか先限は凄まじき勢ひにて一圓五十錢と

八十丁上放れに寄付更に六十五錢と躍騰を演じ

高値は買見送りとの同時に小口の手詰めを添へ四十錢と下辿り押目は㋐㋙買に小口の煎物衰ろへず再び六十五錢と返し四錢と手堅く引▲第二節 當出來ず中七十五錢引よと三引買に八十錢と反騰せしも㋑の賣引買に五十五錢と下辿り先に進六十五錢より九錢と更に㋛の賣に四十九錢と押田㋙み手摸ひ賣買にて錢と返して

市場雜觀

昨今の如く弱材料の多きに拘はらず期米は又復四十圓臺に跳返したのは大體が正米高と云ふ原因し其の勢の侮り難くなつて來たに阪地の連節高を移したからである▲併し此の相場は此の儘眞の立直りを見るのかどうか容易に端睨し難いが正米の事情から熟考して見ると餘り過然たる弱氣も持ち難い樣な氣もする現に中先の如き肝心の正米より何百丁も不割を平氣で買浴せて居るなんかは確かに米其の物と云ふよりも財界不安の一事に重きを置いて居る觀がある▲從來の如き金利敷は出耕で儲かると云ふ月と鼈を異にして報る先限を乞れ迄での調子に考へて何百丁も下鞘を買込み利益を收め樣とするのは軟派の方針が相場の律を餘りに度外して居る同時に前途には心細い問題が横たはつて居るにも拘はらず宗旨違いの株式や綿糸安に脅かされて不割を夢中になつて買込むといふのは結局煎れ上げの種を蒔いて居る樣な者で假りに京城仁川丈で月々鎭慶でも二萬石の米を喰ひ減らして居るとしたら今の在庫米から需給の上に及ぼすと先安見越しに賣られた者ではなからうとの主張もある▲併し其處が買方に理屈通りに行くか否かが問題で理屈の大暴落の際でも買方に理屈ありなから理想的に蹴散らかされて終ふから例令此處買方に油が乘つたからと云ふて未だ失火氣焰を吐くのは早からう

各地高と眼先

相場の大體上よりすれば局面の轉換を來せるものにあらずとするも何樣一般人氣が腐れに腐れたる揚句の反騰なる三面財界救濟樂觀を云爲せる下盜りたる正米の立直りを示せる折更に人氣を斷つて彼が如き刎返しを演じたるも之れ當然たるべきが聞く今日の買方には（一）正米に比して大割安にある事（二）七限米にして中限と殆んど併行しつゝある事（三）天災季に向へる事等の得あり元より賣買双方共夫れ〳〵相場の理由ありて材料は先づ五分々々とするも兎に角買方に比等有利の材料あるは氣を强ふするに足るならん尤も此理窟は今日にして始まりたるものにあらざるや勿論なりとせばこれあるが故押目も待たずして無暗に雷同的高値飛付買ば聊か警戒の要なしとせず

京城正米市場

各地正米騰かりの對當地は新規買付米の廻著に兎角軟味の風を帶びつゝありしが今朝は內地期米高と今後の出穀薄じに自然と引締まり氣味となり地摺上玄四十三圓並四十一圓五十錢と前日來二三十錢高の氣配を示したるが期米は後場寄別項の如く高報を移したる爲眼先向一段の高値に持上げんとする風情あり

京城在庫穀物

四月末日現在の當地在庫穀物左の如し

大麥二六、八九一叺▲小麥八、三二三叺▲籾四、一二二叺▲荏子一、六八九叺▲粟五、八一叺▲大豆二、二二五叺▲小豆八、四〇一叺▲胡麻二〇、〇四一叺▲綠豆八二〇叺▲稗七、八七二叺▲燕麥一、四七九叺▲高粱二、一五六叺▲玉蜀黍二八〇叺

仁川正米市場

日々の米價の傾きある折柄雨量不足による麥作案じと俟つて產地賣惜みとなり且つは各地期正米の引締まりし爲昨午後は約百丁高の四十三圓見當を唱へられしも朝來の降雨によりて人氣幾分緩和せり然れども阪地期米の高移りと手持筋の買急がさる爲め氣配は漸く二三十錢安の四十二圓七八十錢見當に喰ひ止め居れり

大阪三品特電

◎六日前場

五月限	四一一、〇〇〇
六月限	四一〇、〇〇〇
七月限	四一九、九〇〇
八月限	四二三、八〇〇
九月限	四二〇、〇〇〇
十月限	四二二、九〇〇

毛斯總解合

財界の惡化と共にモスリン相場は暴落して底止する所を知らず之が救濟策に就て賣買契約品の總解合談起り各方面に運動中なりしが大取引の會社筋に向つて先物品受渡延期交涉の結果各會社側に於ては事情已むを得ざるものとして當業者側の希望通り

四月限以降總ての限月に對し二ケ月間受渡延期を承諾

せし爲四日全部總解合に決せり而して解合決濟は十日を同收日と定め代金の受授は十三日と決定せり（大阪電報）

友禪職工と手當

大阪友禪會社五十の工場は五日より當分休業し二千餘名職工解雇せるが職工に給與すべき手當問題に關し市內同業組合は四日總會を開き協議の結果解雇後五日目より男職工一日七十錢女工三十錢を十五日間給與することに決し其間の模樣を見たる上更に態度を決することゝなり休業の遲速に依らず手當は五日より之を給與する由（大阪電報）

日本勸業銀行構內
債券相場
勸業債券月報社

▲印五月一日くじ引 ○多數の御取引は御相談 定期書御申越次第進呈

種類	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]

貸付 債券公債等を擔保に手輕に取扱ます案內書申越次第進呈

振替口座東京一八番 本店
振替福岡九五五〇 福岡市博多下魚町 福岡支店

いよ〳〵五月一日くじ
三千圓二十六本
▲七十五回新債券 當選十圓九十錢 送料一口十錢
▲安全有利 信託預金
左の利息を保證します
六ヶ月 七分二厘
一年 七分四厘
二年 七分六厘
大券社債相場表御申越次第進呈

▲李王職御用 ▲鐵道病院御用
模範 全乳
場主獸醫 肥塚正太
東亞牧場
（電話五二一番）

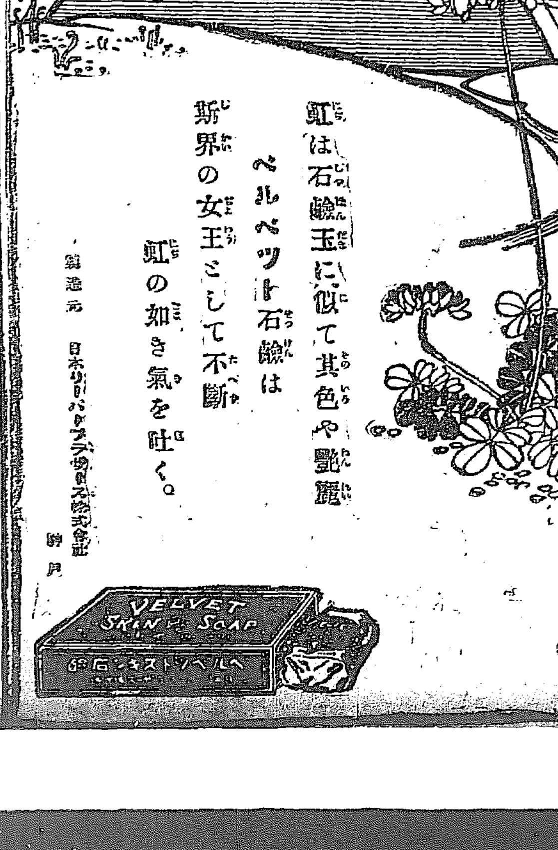
蜂印香竄葡萄酒

一度……飲んだら止められぬ
美味と滋養の
蜂葡萄酒！
食前の一杯は
健康長壽の基

（適用）
疲勞し易い人　冷え性の人
食慾不進の人　胃腸弱き人
產前產後の人　貧血性の人
消化不良の人　不眠症の人
神經衰弱の人　病後養の人
營養不足の人　老衰した人

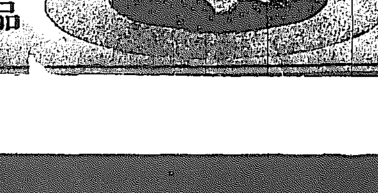
醸造元 近藤利兵衛商店

當る五月七日より
一週年紀念特別大興行
○實寫 國技館開館式の實況
○ニコ〳〵活劇 困つたズボン 全二卷
米國ファストナショナル映畫公開
冒險活劇 エルモの鐵腕 全五卷
新進名女優 カーメルマイヤース孃
豪勇怪力名優 エルモリンカン氏 出演
日活新作連續映畫封切 尾上松之助以下二百餘名出演
舊劇連續 松平長七郎 前編七卷 上場
破天荒の福引景品進呈
平素御愛顧の御禮の爲め本日より十三日迄七日間毎日晝間五十名夜間三百名丈お客様に限り大景品附福引券進呈仕候山の如き大景品は本町一丁目平田商店に陳列仕候間賑々敷御來館あらん事を
○階上にては京城キネマ同人集後援の
第一回原畫展覽會開催
▲料金は特に普通▼
御斷り…招待券及特種入場券の方は景品進呈仕らず候
京城本町 喜樂館



最新流行夏帽子
一文字帽 自弐圓五十錢 至七圓六十錢
パナマ帽 自弐圓七十錢 至弐十三圓五十錢
（送料二十七錢）

パナマ帽 特價品
壹號金一圓七十錢
弐號金二圓也
三號金三圓五十錢
（送料二十七錢）
京城日報社代理部
振替京城三〇〇番



紅の蜘蛛

江見水蔭

一五九 歸着　近藤紫雲 畫

意外も意外、餘りの意外さに淀子も龍子も唖呆れて、何の言葉も出なかつた。

『今までそれを隱してゐたのは此上も無い卑劣であつた。併し何時までも隱してゐやうご思つてはゐなかつたので、時機を待つて必ず告白する意志で有つたのだ。即ち今が其時機なんだから、僕を殺して怨みが晴れるなら、躊躇せずに直ぐ此胸を刺して貰はう。たが、それ位では決して腹が癒ないだらう。ごんなにでもして呉ツ。首に繩を附けて往來を引張り廻して呉ツ』

頼之は叫びつゞけた。

何こいふ悲しい事であらう。不倶戴天の父の仇は、姉妹に取つては無二の同情者なのである。或る意味に於ては恩人なのである。その中でも淀子に於ては、特別の愛に繋がる者である。敵こして如何して憎まれませう。復讐が如何して出來やうぞ。

『頼之様、何か貴郎は御考へ違ひでは御座いませんか』ご淀子から先づ云つた。

『然うです。乾ご何か錯誤して居らつしやるんでせう』ご龍子も次いで云つた。

『何が考へ違ひ？何が錯誤か？』水上頼之は男らしく懺悔してゐるのだ。一昨年の十二月二十日の夜。二十一日の朝ご云つても好いだらう。午前一時過ぎる頃櫻橋の師りに命じた自動車か、六〇七號で、其の時運轉手がダムダム彈次たんだ。飛行機に乘つた樣な心持に成る帳場がある。それは坂から坂へご續く處で、全速力で下り坂を降りて、其の勢で直ぐ又坂を登りに掛る。此間が全く空中滑走に異らぬさいふので。それは面白からうご早速其處へ向はしたのが。それがあの番町の坂道で、眞直に行くご九段へ出る大道路なんだ。飛行機々々ご呼ばはりながら上六番町の坂から一番町の窪地へ、最初は彈次が把手を持つて驅け降りたので……』

『わッ』ご龍子は聞き咎めた。

『あッ』ご淀子も口走つた。

此時まで半ば夢現的に見ねて共に疑問を生じたからである。

『あゝたダムダム彈次が、電流でも通じた如くに、ビクツごして眼を見開き。

『最初には何事も無かツたが、面白いから最一度試みるご、富士見町から廻つて二度の驅け降りをした時には、全く水上頼之伯が把手を取られたのだ。伯爵が誤つて人を轢かれたので。其罪を僕が背負つて立たうご思つたのだが、既う伯爵の口から白状された上は仕方がない。さア小糸！さア龍子！ダムダム彈次を信頼しろ。伯爵はお前達の仇敵なんだ。伯を捨て俺に縋れ。何處までも俺が證人にも成り、又伯さ相被告にも成つて、お前達の利益に成る樣に陳述するから、告訴して慰藉料を取るが好い。千萬圓でも、二十萬圓でも、いくらでも高く切出すが好い。敵手は華族なんだからな』ご言放つた。

此時瀬戸明神の拜殿の部格子を押し開いて、突然飛び出したのは、イの一號の南極小僧だ。『其奴ア違つてる。彈次の云ふのは大ウソだ！』

日報詞苑

俳壇

山躑躅　獵木十神山人(選句)

枯木中に春立つ家の人語哉
立春や燒け跡に組み建つる家
春の立つ庭に燃ゆる牡丹の芽
春の海大きく月の放れけり
塗り替わし仁王像や春の風
繪馬堂に瞬る千鳥や草萠ろ
背き踏む疎林縫ひ行く白帆哉
雲猫の鳴きつゝ渡る吃かな

○　河川部夜子(東京)

裏定に家出來上る二月かな
春闇を歩く素足や月蹦
犬逐はれて疾驅ける鹿や奈良の春
魚跳ねる音のみしるき蹦かな
干して忘れし緋の半襟や春の月

○　片山 唯月(京城)

牛車の上に寢て居る馬夫や桃の村
　成北茂山嶺にて二句
馬賊怖れ連れだち越すや山躑躅
虎や渡て技折れ咲ける躑躅かな

○●●●●
▲春の句を募る　句數勝別に制限なし京釜線永登浦松田芳宙宛直接送付ありたし

蛙聲會詠草

坪平　呼子鳥

柚の家に板挽く音や呼子鳥　兆圭
深山路や松吹く風に呼子鳥　同
谷々に渡る谺や呼子鳥　夢中
木立深き人語幽かや呼子鳥　霙夢
殘月の懸る尾上や呼子鳥　雨子
曾山に遊ぶ比丘尼や呼子鳥　晩汀
居眠つて屛る橋守や呼子鳥　宇外
岩を抱きて燃ゆる莓の芽や呼子鳥　千歳
朔月の白き御山や呼子鳥　同
遊び得して兒を待つ乳母や呼子鳥　鳴蛙
狐狸に捷む柚の一廬や呼子鳥　凡桃
石垣から覗く鼬や呼子鳥　晩汀
絹糊張る窓の旭さしや呼子鳥　同

復活の部分

▲愚生は總督府の臨時雇員試驗に應じ度いと思ひますが、試驗の科目は御了知之方は御知らせ下さいませんか。又受驗期日は何月頃？第二受驗の種類あれば、得ば幸甚之至りに存じ候第一受驗期分並御示教被下候

▲第一回の受驗科目第二回の受驗科目第三受驗に應ず可き參考書は如何なる先生の著書がよろしきや第四受驗料金は何程なるや前期、後期、實地の受驗科(薄學士エス生)

▲私は大銀行の古參給仕ですが、昨今他の銀行、會社の給仕が充分な臨時手當や特殊常の支給迄受けて居るのご比較して、非常に給與が惡ろいので親はいつ迄そんな薄給で置かれるのが此物價暴騰の時節一人口の生活もできぬではないか京城局の郵便電報配達さへ五十圓以上さある、さつささ轉職しろさ云はれるのですが唯此銀行からは夜學に通へる特典があるので私一人で居るのですが給仕をする樣な憐れな家計を察して幾分でも増俸する樣な重役の方へ願ひます(貧給仕總代)

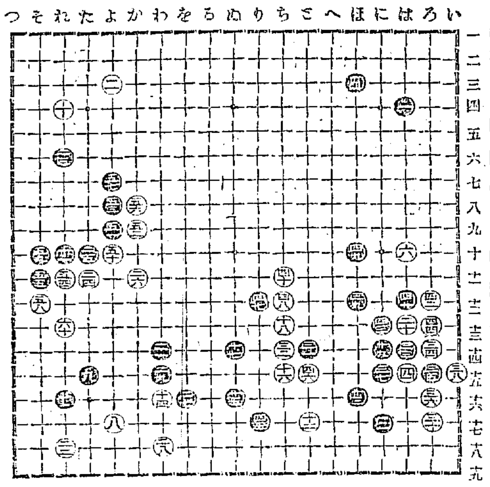
▲私は二十過ぎた身體健全な男ですが二三年先から自然に頭が禿け込み困つて居ります良藥御存じの方此の紙上で御敎へ下さいませんか然し精神には何の異狀もないので毎日會社に出勤して居ります毛生藥用ひました が何の効力もありませんでした(御願生)

▲私は腎臓病の患者で不眠症になつて困つてゐます神經衰弱に掛り夜安眠出來ずして鬱々さして不愉快なる日を送り人知れず病苦に呻吟して居ります若し記者樣及び大方讀者樣の中に右療法及び良藥を御存知の方がありましたれば誠に御無理樣ですが此の貴重なる讀者欄にて御知らせ下さいませんか御願致します亦葡萄酒(赤玉)を飲んでおりますが右療法の一部さして如何でしようか亦每朝鷄卵を一個づつ飲んだれば如何ですか(京日讀者後悔生より)

東京六華會 靑年棋客敗退棋局

(第四回の四)
先番 田岡 秀子(二段)
互先 瀬尾 浩(初段)
(田岡氏一回勝二回目)

○	四六	さ十五
●	四七	り十二
○	四八	ち十二
●	四九	ほ十
○	五〇	よ十
●	五一	よ九
○	五二	か九
●	五三	よ八
○	五四	れ十一
●	五五	そ十一
○	五六	か八
●	五七	よ七
○	五八	そ十二
●	五九	そ十
○	六〇	れ十三



産科 婦人科　京城齋町電二二〇一　醫學士 二宮醫院　二宮光吉

皮膚科 外科 專門　京城太平通一丁目　扇田醫院　電話二三五八番

儲かる椎茸

高尚で且面白い副業　壹圓の資本と壹坪の土地があれば　何處でもすぐ出來る

椎茸の栽培の有利なるは養蠶や養鷄の比ではない。少し大規模にやつて居る人は一期に二萬三萬圓ご云ふ大利益を擧げて居るが小は一圓の資本ご一坪の土地があれば誰にも出來る。土地を選まず季節を問はず隱居仕事にも女子供の內職にも出來るそして風雅仕事で金が儲かつて食つてうまく見て面白い此の高尚有利な椎茸栽培を極めて分り易く誰にも出來るやう書いて『どうして作るか何處へ賣るか』『いくら儲かるか』を敎へたものが當會新刊出版部發行の新刊書儲かる椎茸である、著者田原勝造先生は多年自身に椎茸栽培をして經驗豐富且つ多大の利益を收めて來れる實際家である。

四六判美本百廿餘頁定價金八十錢送料四錢〇合計金八拾四錢を振替東京武〇參番へ拂込みを乞ふ即日送本す代金引換はハガキにて御注文あれ但し引換は金拾錢增也(東京京橋電話局前日本園書出版株式會社)

月經 閉止四五ケ月以內に確實の目的を達し… 一般肉體的… 一回分… 大阪市北區… 常盤藥…

てんかん　病ミコドモのヒキツケはドンナ重い病でもヒミツニ治療す急ぎ無代で數の切手三錢送れ　名古屋市南小川町　救生舍

せきすい　肩腰痛みにて手足引ツリ擧足不隨になりシビレ等に効能あり　詳しき藥書〇十二錢の切手封入申込次第　元本　本舗　…

特價で五百足　…ヴヰアン鼻緒…

耳だれ　東京芝區愛宕町(東京病院裏門前)　耳研究所發見の化學的新耳藥オートミンは耳だれ耳痛み耳遠き病に用ひ始めて…其效顯著なる事は…ハガキで申込次第說明書を呈す　耳研究所

魚釣具 投網 カスミ網　吉備商會

龜甲鐵燃糸製カスミ網　七十六尺二尺二棚壹圓三圓　高六十尺三尺二棚壹圓五圓六圓　前金引換送料二十八錢也　代金永樂町二丁目　京城…
電話三一四　振替京城四三二八番

商小賣共御申越次第定價表進呈

一本日
ヨほまれ味噌
龍
日本醬油株式會社京城出張所
電話長二四五番

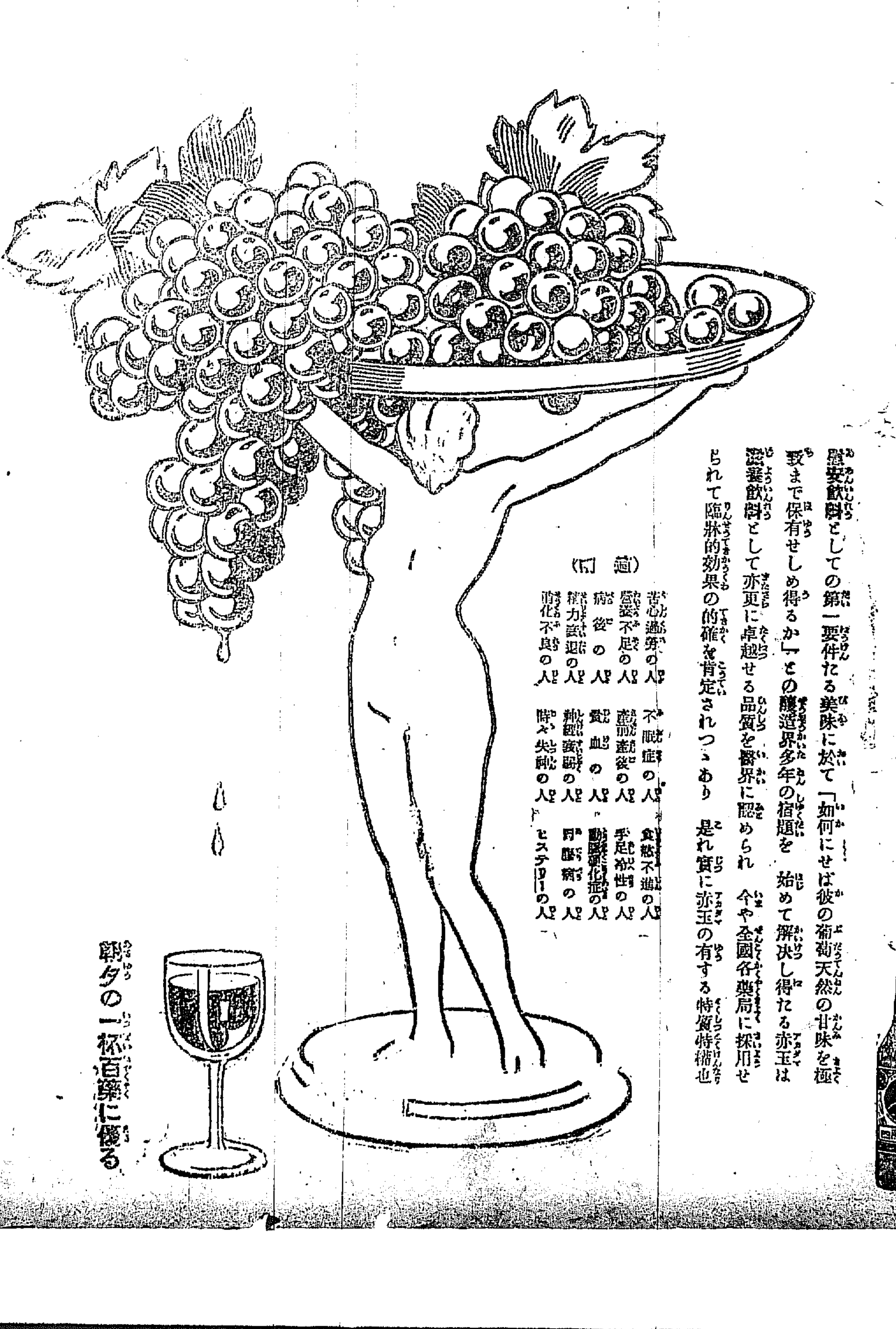
赤玉ポートワイン

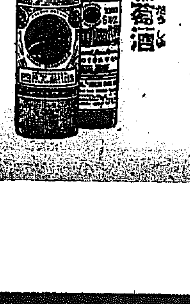
全國博士推奬の 美味滋養葡萄酒

慰安飲料としての第一要件たる美味に於て「如何にせば彼の葡萄天然の甘味を極致まで保有せしめ得るか」その釀造界多年の宿題を始めて解決し得たる赤玉は滋養飲料として亦更に卓越せる品質を醫界に認められ今や全國各藥局に採用せられて臨牀的効果の的確を肯定されつゝあり　是れ實に赤玉の有する特質特權也

(適　用)
苦心過勞の人　不眠症の人　食慾不進の人
營養不足の人　產前產後の人　手足冷性の人
病後の人　貧血の人　動脈硬化症の人
精力試迎の人　神經衰弱の人　胃腸病の人
消化不良の人　時々失神の人　ヒステリーの人

朝夕の一杯百藥に優る





第三十三回 新學期

大日本國民中學會

◎小學校卒業生が中學校に入らずして中學校卒業同樣の學力を得らる、本會中學講義錄を看よ

◎入會の絕好機來る！世界的改造の機運に乘じ立身成功せんと欲せば三段式教授法に依れる最新最良の本會中學講義錄に學べ

見本 申込次第 無料進呈

會長 尾崎行雄

學監 文學博士 遠藤隆吉

顧問
法學博士 山內繁雄
文學博士 井上哲次郎
前文部大臣 岡田良平
文學博士 三宅雄二郎
法學博士 浮田和民
法學博士 新渡戶稻造

創立第十八週年第卅三回新學期開講記念こして此際至急入會者には大特典の外 入學金全免 參考書進呈 會費免除等 獎學金を贈呈す至急申込あれ

東京神田駿河臺　電話 神田 三〇〇 一二〇〇 二三番
大日本國民中學會

汽車

[illegible]